京城日報

本紙定價　一部金五錢　一ヶ月前金一圓

發行所　京城大和町一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番　振替京城三〇〇番
編輯兼發行人　小川三之介
印刷人　大和利武

天性と謂ふ問題（十）

帝大教授文學博士　姉崎正治

例へば食慾の如き萬古渝らざるものであるが其の時代の社會の狀態社會生活の目的に應じて夫れを愉快に利用し或は衛生方に用ゐて往く火の用ゐやうもさうであつて一つの所から出て來た同じ火を使ふと云ふことは一つであつても其用ゐ方と目的と方法とに於て進步した所に人間の天性がある。惻隱の心仁の端なりと云うて唯乞食が居るから錢を遣る夫れも惻隱の心には違ひない。併し夫れを進んで乞食と云ふものが出來る

原因は何處 にあるかと云ふことに着目して其原因を研究して往つたならば即ち社會事業の根本が出て來る。所謂貧を救濟すると云ふことは惻隱の心で人を憫むだけでなく夫れを悲にして進んで夫れを社會的の仕事にして往く。爰に於て始めて惻隱の心を用ゐて貧を救ふと云ふことになる。即ち之と我々の國民性の問題も同樣ではないか。國民性を餘り解剖すると變なものになるが

兎に角我々 の國民性の骨組と云ふものが命の本になつてゐるのは一つの島國一つの皇室の下に團結して親愛の生活をして來た夫れが國民性の根本だ。併し夫れが固定したものと考へるならば明治大帝が明治維新に際して宣明された所謂開國進取の國是も行へない。我々は島國を以て團結して來た其の國

結心を以て外にも發展する。然し夫は他を征服するの高慢ずるのと云ふ意味ではない。我々の先祖は

大和の一部 に住て夫れにアイヌ、出雲等の種族を加へて來た其の始めに於ては衝突したけれども遂には親愛の情を以て同じ皇室の下に團結して來た。其處で天性としては元一つであつても其の應用の目的と云ふことに就ては少しも所謂變化とは云はないにしても發展して來るものである。

屑屋の籠

鳴呼ハリス監督（一）

隈汀生

余は東京五月八日午後六時五十分發の電報を以て『ハリス監督午後六時死す』との訃音に接した。

余はハリス博士が、昨年秋以來兎角健康の勝れさせ給はぬことを聞いて居た。されど博士は元來強壯な體質であり、且つ勝氣な人であつたから、遠からぬうちに其の健康を回復して復朝鮮に來られることゝ思つて居た。然るに先頃ウエルチ監督が東京より京城に入られて、博士の[illegible]語られたといふを聞[illegible]して、余は大に落膽した。それは博士の病症が老人性の動脈硬化症であつて、其の快復は覺束ないことであつたからだ。それで余は夏休になつたらば、一日も早く東京に上つて博士を見舞はんと心に決めて居た。博士は青山學院のハリスの館にて、主治醫和田ドクトル以下の治療を受けて居られたのであつた。今や幽明界を異にして復た相見ることが出來ない。思へば尠ない人の世である。今日は弔ふも、明日は弔はるゝ身となるのである。

×　×　×　×

大隈侯爵は、曾て博士の前夫人の傳記に序して曰れた。『ハリス監督は日本の友である。初め我國に滯留せられた時も、後桑港に居られた時も、更に再び我國に來られてからも一意我國と國民との爲に熱誠盡力せられて居る。』其の職分は、基督教の傳道であるが、必ずしも宗教に偏せず如何なることでも、日本の利益になるならば國籍や宗教の異同を棄てゝ之に盡さるゝのである。

予は曾て日露戰役の際に、國民の精神を鼓舞する爲に、監督と共に增上寺で演說したこともある。監督が常に我學生を世話されたり、また我國事に努められたことの功勞は、實に著しいもので、朝廷に於て勳章を授けられたのも洵に當を得たことであると思ふ予は監督の事業と精神とに對し常に多大の尊敬を拂ッて居るものである。

朝鮮の基督教（十）

朝鮮青年の爲たる　△△生（寄）

神樣の事と世間の事

元來『神樣の事』と『世間の事』と區別のある理由はない。人類に福利を與ふる事業は、皆『神樣の事』である。牧師とか傳道師だけが『神樣の事』をするのでなく、色々の『神樣の事』を各が分擔するのであつて、牧師や傳道師も、其實は『神樣の事』の一部を擔任してゐるのであつて商工業者も、學者も技術家も、皆一部を擔任してゐるのである。吾人は、決して日曜日に會堂に往つて讃美歌を歌つたり、祈禱をしたりするだけが、神樣に奉仕するのではなく、他の六日間に、人類の福利の爲めにする事業が皆悉く神樣に奉仕するものであるとするものである。寧ろ六日間神樣に奉仕して日曜日には、安息するのが、至當と思ふ。農商工業何れか『神樣の事』でないものがあらう。

敎會至上主義の第四の惡結果は、宗教的義務以外の諸般の義務を疎忽にすることである。每日バイブルを讀んだり讃美歌を歌つたり、祈禱をしたり、日曜日に會堂に往つて、牧師の指導にさへ從へば人生の義務は、盡きたものと思つてゐる。斯く極端までには立至らぬとするも、他の義務は、兎角疎忽によつて來る。眞實の敎人は、非信者の父母又は長者を輕んじ非信者の親戚朋友を異邦人の如く思ひ、國家社會に對する義務を『世間の事』として、極めて輕んずる。然し此の總ての義務を除いた者を、國家社會に有益な一員と云はれるであらうか。

文化運動の二の立場

西宮藤朝

今日の經濟上の運動でも政治上の運動でも又文化運動でも、總て新しい運動の傾向を見れば、細かい點は種々異つて居るが大體に於て二つの傾向に分けられるやうに思はれる。その中の一つは普遍性を目がけて立脚して生活を立てようとする行き方、もう一つは差別性或は特殊性に立脚した生活を立てようとする行き方と此の二つの傾向があるやうに思はれる。例へば國際上でいふインターナショナリズムの傾向とか、或は經濟上でいふ勞働者運動の或るもの等である、教育上でも、最近教育者の國際的團結に關する企があつた。さういふやうなものは總て前者の傾向に屬する運動である。さうかと思ふと一方では民族自決主義が國際聯盟の討議に於て盛に主張され其結果として波蘭の獨立だとか其他の小民族の政治的獨立が生れたわけである。又婦人問題にしても一方には婦人は唯人間として其の人格を保ち其個性を發揮させるといふ一般的普遍的な主張もありながら他方に於ては婦人は婦人といふ特殊な存在に於ける能力や個性や或は地位といふやうなものを發揮させると依つて婦人の生活を高めようとする運動や主張が盛になつて來て居る。例へばエレンケイの如きは其方面の代表的な思想家と見ることが出來る。是等の例は即ち後者に屬するもので、人間生活の差別性或は特殊性に立脚して生活を改善しようとするものである。要するに横（普遍性）の線に沿うて生活を改善しようとする行き方と縱（差別性）の線に沿うて改善せんとする行き方との二つである。斯うした二つの行き方は前に掲げた外に種々な運動に於て現れてゐる。是を地方的に見ても例へば革命前の露西亞に於てスラヴ派と西歐派との思想との爭ひ等もそれであつて、日本でも明治時代に於て國粹保存主義者と外國文明輸入者との間に起つた爭ひの如きもその二つの傾向の表現に過ぎない。

燃料問題　本日休載

四

奧野他見男

序だからもう言ふが已れは他人を訪問する時に必ず前振れをすることに定めてゐるんだ。それは自分が其れに依つて苦い經驗を嘗めさせられてゐるからだ。第一妻君が困るそらお客となると慌て座敷のゴタ〳〵を片附けなくちやならぬわ、湯を沸かさなくちやならぬわ。お茶が切れた、菓子が切れた、茶碗はどこぢや蒲團は何處ぢやと全で舌切雀の宿に上へ下への大騷動だ。その上少しでも美人に見て貰ひたさに白粉は塗りたし、愈以て戰鬪狀態だ。その上客が歸つたあとで『いくら何でも少しは氣の利いた姿をしてゐたらいゝぢやないか』と、碌に著物も換へて與れない癖に良人め一人前の小言を云ふ。割に合はぬものは妻君でござい。だから突然の訪問は殊に初對面であつたなら豫め前振れして置くのが禮儀である。それを鷹揚よくお土產無持參を御圓化して『イヤ實はツイ近くまで來ましたから』と、近くに托つける曲者がある、ありや好くない精神だぞ。

斯して其の夜已れに訪問した所何うしたとか前振れして置いた電報が未だ着いてゐないと云ふ、加之に主人が折惡しく外出中だと云ふ。それぢやと已れは一二もなく廻れ右をしやうとした所、ごつい若し貴樣が折角お出になつたものをお止めしなかつたとみつたなら、人が歸つたら素麥に私を叱り付けるでせう私に免じて何うかお上り遊ばして下さいと退引きならぬ應對振りだ。恰度その應對の最中へ電報ッきた、何んと云ふ間の拔けた電報であらう！然し已れは遁かれ此の通り豫じめ電報でお知らせした筈ですがと、暗に突然の訪問ではないぞと云ふ確證をツキ附けた樣な氣がした。然しモー遍云はせの何んと云ふ間の拔けた電報であつたらう。

餘り『私に免じて』が妻君の口から連續したので、到頭上る可く靴を脫いだ、途端に奧に寢てゐた女の子供がキャッと泣き出した、妻君は其れに頓着なしに『さア〳〵』と云つて與れた、又來ますから』と云つた何故ければども已れは俄に片ッ方の靴を脫ぐのを止めて『よしませう』なら已れに何か苦しいと云つて子供の泣き聲ほど苦しいものは無い。鴨緑江節よりモッと淋しいそして悲しい斷腸的な、それに一種云ふに云はれぬいたく〳〵しさに胸一杯になるのだ。妻君は何うしても入れと云ふ。それぢや子供の泣き聲を止めさして與れ、あれを聞いてゐることもヂッとして居られなくなるから、私なんかに構はないで早く子供をと言つた。妻君は飛んで行つた『い、見だ、い、見だ、泣くんぢやないよ』と欺し賺してゐるらしいが、何ごく玄關に放りぱなしにしてある已れと云ふ珍客が氣で無いと見えて、直抱いて出て來て『生憎先日から風邪を引いてゐるものですから、さア泣くんぢやない』と辯解旁子供をなだめながら『さアお入り下さい』と云ふ。

赤い鳥　六月號

藝術的な童話雜誌　學校家庭用の好讀物

- 六人の王……鈴木三重吉
- 寶探し……有島生馬
- 福神の正體……宇野浩二
- 花屋の娘……木下杢太郎
- ペイちゃん……片山廣子
- 風（作曲）……草川信
- すゐせん（童謠）……清水良雄
- 人形（劇）……小山内薰
- たんぽゝ……西條八十
- 大蜘蛛……宮原晃一郎
- 不思議な熊……野上彌生子
- ふとつちよ……北原白秋

東京市外高田町 振替東京四九五六　赤い鳥社

國語と朝鮮語のため

文學士　小倉進平著　菊判クロース金文字箱入

朝鮮學界の權威たる著者の研究にして學界の一大光明である內鮮人の間に融通の途たる學理を闡明してある本書を熟讀して一大福祉に接せられんことを

京城本町　振替京城　ウツボヤ書籍店

初版再版三版賣切　出版

商店界主幹　清水正巳先生著

米國の商店と日本の商店

上手なアメリカの商賣振が實地に見る樣に書いてある

本書には日本でやつて見たらキット儲かるだらうと思ふアメリカの商賣や、今日矢張しい商店改造の參考資料となるべき米國のうまい經營振りや、金をかけなくても早速應用して繁昌しさうな販賣法や廣告法が、實に面白く書かれてありますぜひ御一讀下さい

發行所　東京市日本橋區新和泉町四番地　電浪一一七六　振替東京三三九九六番　白羊社

日本一の小學勉強雜誌　發行所　東京市麹町區富士見町　振替東京二八六〇一番　研究社

五六年の小學生

- ◇笑顔の寫生……麻布中學校長　江原素六
- ◇覺え易い讀本の講義……附屬小學訓導　小林佐源治　青山師範教諭　長谷川彌平
- ◇算術の大切な問題と解き方……東京府立三中教諭　依田操
- （五年の歴史）年號の話……附屬小學訓導　丸山林平
- （五年の地理）奧羽地方の表……女子附屬訓導　中野八十八
- （五年の理科）蛙の子供……附屬小學訓導　橋本爲次
- （六年の歴史）十四五の針屋さん……府立一中教諭　吉田三男也
- （六年の地理）アイヌの傳說……府立一中教諭　山崎
- （六年の理科）蝸牛の御馳走……府立三中教諭　金田正吉
- 附錄　美しい小學寫眞カード　新案讀本勉強カード
- よく出る問題と答案
- ◇誰にも出來る英語の勉強……「英作文雜誌」主筆　久保田正次
- 讀方・算術・歷史・地理・理科・綴方・書方圖畫
- 大懸賞募集　創刊號懸賞發表　當選者發表

面白くためになる

お待ちかねの六月號が出來ました賣切れぬ内にお早く〳〵!!

- 詩　六月……水野葉舟
- 冒險實話　獅子狩の習慣……野尻抱影
- 小學小說　黑犬の家……黑澤青萍
- ▽少年少女數字大會　▽小學生新聞　▽讀者くらぶ

定價一冊卅錢　郵送料一錢（每月一回發行）　一ヶ年分前金三圓六十錢（郵送料共）

最新刊

- 女學校時代
- 皇太子殿下御渡歐記
- 念寫眞帖
- 兒童の衛生
- 遊戲競技の實際
- 野呂桃水和尚傳
- 獨立者の宣言

規定及見本進呈

大阪屋號

職業　特約店大募集　國商會

京城本町二丁目　郵便局横　中村眼鏡店　電話二二七番　振京三四六番

婦人世界六月號

- ◇乳の出ない婦人に乳の出る療法……醫學博士　岸本雄二
  乳の出ない婦人は其身體に生理的缺陷があるからで早く之を治療せぬと其病源は早晩他の病となるばかりか第一乳が出ぬと子供の發育上恐るべき結果を來し國民保健の問題として等閑視すべからざる患害を來すものである　岸本博士多年研究の結果、食物よりも何よりも大事の療法あるを說かる
- ◇少女入學試驗難の悲劇
  志願人員に四倍五倍モッと多い處は十倍十五倍に上つた今年の女學校の入學志願者、其れて落第となつた女生の落膽悲慣、親御達の子を憐れむ情けの胸の底には色々の悲劇を生んだ、男子の落第と同じく少女の落第は如何なる社會病を醸生するか、誠に婦人界の痛切な問題となつて來た
- ◇逆境を征服し運命を開拓した婦人
  父母に生別して流離の身となり二十歲で夫を迎へ又も苦勞の種絕へず露店行商となつて逆境を切拔けた婦人、月給十三圓の巡査の妻として苦節を守り運命を呪ひた婦人、共に婦人立志の美談
- ◇四人の子供を優等に育てた實驗
  農商務省特許局長宮內英學士の子息は三人とも揃ふて優等生で敗同も感嘆して居られます、これには宮內夫人の家庭教育法に秘訣があると見へます、子供を持つ人々は是非御一讀なさいませ
- ◇氣樂な奧樣苦勞な奧樣新しい奧樣……三宅やす子
  今の主婦には三つの別ちがあります此三別ある境遇が各々其境遇と生活とに依りて社會上に分類の色を濃くして來る、生活改善といふ事も此三分類から見た改善でなければ結局に終ります
- ◇月經時の婦人の心理……醫學士　森田正馬
  月經時には婦人の心理が變態となる、犯罪、自殺、精神病、迷信、此時に出易い、紀頼は年頃の娘に對し、良人は其妻に對し此時期丈けは此婦人の心理を酌んで大に手心をなされたい
- ◇妻君の見たる藝術家の變つた生活
  - △風呂焚きまでする下村觀山氏の日常生活……下村觀山氏夫人
  - △芥川龍之助氏の一寸一吹……芥川龍之助氏夫人
  - △晝と夜とを取り違へた畫伯和田三造氏の一風變つた生活ぶり……和田三造氏夫人
  - △老人の人々には剛と分らぬ小說家なる我が夫の日常生活ぶり……室生犀星氏夫人
  - △作曲中は唯生蕎麥と卸大根とばかり喰ふ山田耕作氏の生活ぶり……山田耕作氏夫人
  - △自然の趣趣は吾庭の地、人物のモデルは妻や子供の田邊至氏……田邊至氏夫人
- 秘密探偵社長岩井三郎氏の探偵實話　良人の秘密
  △良人が白木屋で買た不當の旅行鞄に目を附けた夫人は秘密探偵に頼んで夫の行動を探ると……△其美人は元赤阪館の女中で……
- △婦人世界主催第二回女流日本畫展覽會報告
- △鍋一つで出來る支那料理……婦人記者
- △和服用の夏下着の結び方……高木鶴子
- △綿紗、紋綺の結び方……工藤千里
- △新に開かれた早稻田大學女子聽講生の肥
- △婦人世界主催、盥原式裁縫講習會と良事業
- △（婦人像）ナポレオンの皇后……長谷川時雨
- △（新時代家庭劇）小さき姉
- △（活動寫眞）悪魔地獄
- △（名作物語）虐げられし人々……中村白葉
- ◇婦人に對する舊思想の囚はれ人……山脇玄
  婦人に關する治安警察法改正案は遂に貴族院で葬られた女權擁護の山脇氏の論難は炬火の如し
- ◇余一流の嫁撰び並に其披露法……仲小路廉
  近頃子息に嫁を貰はれた仲小路氏は大原格の人物として家庭として世俗と其趣を異にして居る
- ◇余が穴居冬籠り中の食物……村井弦齋
  一月十七日から三月二十一日まで一回も下山せず秩父御嶽山中の土穴に起臥した村井氏は如何に略要を營かれたでしょうか冬の高嶺で冬の食物、人間界と飛び離れた其神仙的生活を御覧なさい
- ◇婦人が生地から美しくなる秘訣……林きむ子
  流行の裝飾でも色もカの指輪でも顔を欺く白粉でも婦人の美は保たれない、秘訣は何でしょうか
- ◇自分で出來る美顔術……日本女子美容學校長　吉田
- ◇七晝夜も隧道内に生埋めされた十七名の遭難者を訪ふ
- ◇女奇術師天勝の手品の種明かし（奇想天外の其手品の種は何處にある）
- ◇二千四百圓で出來る中流の洋風住宅
- ◇ミシンよりも早く縫へる盥原式の新裁縫術……東京女子高等技藝學校長　盥原千代子
  近頃裁縫界に新機軸を出された盥原氏の裁縫術は裁縫時間を節約するのが主眼で運針法に特得の新法があります、我社でも此講習會を開きますが先づ此記事を讀んで其大要を承知して下さい
- 長篇小說　三代地獄……小杉天外
  戀仲なる年郎と奈美子とは兄妹たることが發見された
- 長篇小說　錦紗……岡本綺堂
  殺人事件の眞相露はれんとして又もや惡計の波瀾湧く

▲二冊四十錢郵稅一錢五厘●半年分二圓六十錢●一ヶ年分五圓

▲本社移轉　五月十五日より下記の所へ移轉　東京市京橋區南鍋町二丁目十五番地　實業之日本社

六月號出來　撮影所見物號

活動倶樂部

定價七十錢　振替東京一八一四四番　東京上野櫻木町五　活動倶樂部社

日本大使館晩餐會

【倫敦十六日發電】日本大使館に於ける十三日の晩餐會には英國側貴顯の外各國大公使を網羅したるが殿下には是等來賓に對し一々握手を給ひたり然るに西班牙公使の未だ拜謁なきに御氣付きあり紹介漏れにあらざるやとの御懸念にて供奉員に御下問遊ばされしが當夜出席を確め御安堵あらせられたり

白伊兩國御訪問

【倫敦十六日發電】皇太子殿下は白耳義、伊太利兩國御巡遊あらせらるゝに決定相成りたり

米國上院の論議
日米戰否定
軍備制限の一理由

【華盛頓十七日發電】上院に於ける海軍豫算案討議に際しオハイオ州選出上院議員ポメレインス氏は軍備縮小に依り政費を節約すべしと主唱したり氏は米國と他の何れかの國との間に戰爭勃發せんとすとの說を非難し『或人はヤップ島問題につきヒステリーに罹り居るもヤップ島問題の有無に拘らず近き將來に於て日米戰爭起るが如き事なし』と言へり

日英同盟更新反對

【ロイテル電報】支那政府の密使となりしシンプソンは米國にて日英同盟更新に反對輿論の喚起に努め加奈陀は既に反對を聲明せりと

獨逸人鏖殺宣言

【巴里十六日發電】上部シレシアよりの報道に依れば同地に在る波蘭領袖連は宣言して『若し獨逸にして其の軍隊を派遣する事を中止せざれば上部シレシアは全く無政府狀態となるべく獨人は之を鏖殺せん』と云へり

チ羅兩國の同盟

【倫敦十六日發電】英國新聞の報道を綜合するにチエックと羅馬尼間に同盟條約成立し三十日調印せるも其內容は未だ發表せられず

シレシヤ暴動其後

【巴里十六日發電】ワルソーよりの報道に依れば叛軍主將コルファンテイは敵對行爲の中止を命ぜり

米陸軍兵員決定

【華盛頓十七日發電】陸軍豫算案を審理中なる上院陸軍分科會は陸軍兵員を十七萬五千名とするに決定せり

米國代表の策戰
ヤ島再抗議
最高會議に波瀾起らむ

【十六日紐育發電】駐英米大使ハーヴェー氏はオスタレドに訓令を受くべしと察せらるヘラルド紙の報道に依れば次の最高會議にヤップ島問題を再び提出すべき旨訓令を受くべしと察せらる、最高會議に於て同問題を再議に附すべきものと信ず此場合に於ては日本は同問題の審議開始後委任統治規定の如何なる變更にも反對すべきか恐らくは形式的抗議をなすに止まるべし

勞……

孫……

【倫敦發電】……に承認したる……締結後と雖も……京にて……は廣東の……支那……

……出にて孫氏の電報に曰く米國人士に愬へて英國の此の罪惡を阻止せんことを期す然らずんば英國政府に打電して斯の如き非人道的行爲を停止せしめよと（東京電報）

連絡船の延……

……釜山に入港す……

給油船を註文

【紐育十六日發電】日本は紐育の造船會社に二萬噸の給油船を註文したり此の契約は米國海軍に於ては既に採用せられ居るエンベルト氏發明の電氣推進式を採用せる日本海軍最初の試みなるのみならず其價費及び手數料支拂の方法に依る日本の軍艦建造契約の最初のものなり當地に於ては此の三十年以來始めての建艦契約は日米兩國間に好感を與ふるならんと信ぜらる

于內務次長說

【奉天電報】噂に內務總長說を傳へられて居た于沖漢氏は今回の改組閣により現內務次長何熾氏或は留任を肯ぜざるやも知れぬ故に其の際は或は內務次長に任命されるかも知れぬと傳へられてゐる

張使歸奉期

【奉天特電】二十日頃には歸奉するだらうかと云はれてゐた張使も愈々內閣も先づ面目を更新して成立したから或は近々天津經由歸奉するだらうと傳へられてゐる

滿鮮重要會議 第二日目

十七日滿鮮會議は午後二時開會先づ各軍司令官の狀況報告あり主として西伯利東支鐵道問題に關し協議し猶小幡公使の說明あり東支鐵道に關しては同鐵道管理委員長尾氏を召致し其說明を求め午後四時半閉會せり尙第三日目は十八日正午首相官邸に參集午餐を共にしたる後開會十七日各軍司令官より報告せる由（東京特電）

滿蒙西伯利に對する
重要會議內容
外調及閣議と相俟つて意義ある結果を齎さむ

滿鮮重要會議の內容に就ては其の第一日に於て原首相より絕對に祕密を恪守する樣申渡されたるを以て其詳細は容易に窺知すべからざるも仄聞する所に依れば最初原首相より會議召集の目的を略述し具體的の事項は內田外相、田中陸相交々說明の任に當り次で兩相より大體左の如き協議案の提出あり

一、不逞鮮人取締問題
二、西伯利撤兵前後策
三、對支政策の整理更新

等にて不逞鮮人取締問題は本會議の動議にして間島撤兵後の前後策と滿鮮境界防備に對する日支官憲の新協定交涉及び不逞鮮人團と齊多政府の策應恐いて西伯利撤兵問題に關聯し過般齊多政府より日本に對し第二回の撤兵要求通商開始希望の通知ありしが協議の基礎となり先づ赤塚總領事より詳細の意見を交じへたる現狀報告あり從つて當方……

第一日は未だ議論沸騰の域に達せず第二日以後に於ては具體的問題に入るべく對支問題に關しては支那の政情と西原借款後始末及び借款團歡迎の諸問題に就て說明し當日の會議に於て明瞭となれるは此會議の性質が一箇の諮詢機關にして政策の決定とは直接の交涉なく寧ろ會議中に行はるゝ閣議と會議の後に召集さるべき外交調査會の方が西伯利、滿鮮、對支政策の整理更新に關する方針決定と重大關係あり從つて滿鮮重要會議は其の協議の結果が新政策實現の參考基礎となる點に於て重視さるゝものにして又此の會議が他と異なるは一切會議の內容を記錄に留めざることにして尙出來得べくんば今後每年接續諸隣邦駐在の外交武官等を召集して講習的に開く豫定あり尙會議の事項は總て外務省所管なる爲め十六日も午後六時より內田外相、伊集院大使、埴原次官、林勳參、芳澤、松平、田中三局長、小村參事官等參集小幡公使、赤塚總領事を中心に徹宵協議する所あり宛ら滿鮮會議を霞が關に移したるの觀あり（東京特電）

西伯利方面の
撤兵愈近し
田中陸相是れを嚴命す

十六日滿鮮會議閉會後田中陸相は立花浦鹽軍司令官、由比鎭司令官を大臣官邸に召致し重要案件に就き協議する所あり其の內容は極祕に附せられあるも確聞する所に依れば齊多政府にして要求條件を承認するに於ては支那政府の諒解を得て哈爾賓方面の軍のみを殘し浦鹽方面に在る西伯利派遣軍全部を直ちに撤兵す可き方針なる旨を嚴命する處あり、尙各軍司令官に撤兵に關する區域及び撤兵後の警備處置に就き夫れぞ考慮を求め晩餐を共にして散會せりつ（東京特電）

滿鮮會議 每年開催

目下開會中の滿鮮會議は西伯利の撤兵善後策を議しつゝあるが今後軍事外交補民三方針統一のため每年一回開催する事に決定せり（東京電報）

第十一師團撤兵 守備區域縮小

政府は七月より西伯利にある第十一師團を撤退せしめ守備區域を縮小し第九師團のみ駐兵すべしと（東京特電）

臨時軍事費 來年度より實施

政府は大正十一年度より臨時軍事費を廢止し經費は陸海軍臨時歲出とすべしと（東京電報）

在滿鮮人 救濟低資要求

奉天商業會議所は十六日在京中の赤塚總領事に大要左の如き陳情書を送れり

昨秋奉天に於て開催されたる滿鮮商業會議所聯合會の決議に基き在滿鮮人救濟低利資金を融通し支那滿洲に對する貿易發展其他重要問題に就き政府當局に請願中であるが未だ何等の解決を見ざるは遺憾に堪へず再び總領事は殖民地會議に列席中なるを以て右各問題の解決に十分努力せられたし云々

騎旅移轉延期

朝鮮國境警備の永久策として內地騎兵一旅團移轉は經費關係にて延期せらる（東京電報）

文官戰役行賞 廿日發表の豫定

文官戰役行賞は二十日發表の豫定にして前內閣關係も行賞を受くべしと（東京特電）

外事課創設の要 竹內遞信局長談

遞信局にありては目下種々講究中にあるを以て或は近く設立の運びに至るべきやも知れず昨年末西班牙マドリッド郵政會議に於て開催せられたる萬國郵便會議の席上從來同會議に於て議決權に一票を所持せるのみなりし本邦が朝鮮及び其他日本殖民地（聯合）に於て二票合計三票を獲得するに至れるが此の結果帝國の

郵政事務が 如何に鞏固にして且優越なる地步を占むるに至れるかを窺知するに足る然るに此所に當然起るべき問題は即ち朝鮮及其他の殖民地に外事課を設置すべきや否やの問題である、現に議決權一票を所持せる遞信省が外事課の既設を見たるに鑑みるも更に又其一票を獲得せる朝鮮に於て之が

設立の急務 なるものあるは之を必要上と云ふの不當なるものならば寧ろ體裁上よりして起るべき問題なりと云つて憚らない勿論他の殖民地にありては聯合によつて一票を獲得したるものなれば是亦

外事課設立 を要すべきは勿論なるが是は朝鮮の夫と趣きを異にし果して何れの地に設置すべきやは問題なるを以て遞信省之に代つて其

代理を務む べきの便宜なるを失はず從つて朝鮮遞……

煙草專賣 準備漸く進捗
林專賣局製造課長談

專賣局の事業開始も愈七月一日に迫つて來たから之が準備も着々進捗せしめてゐる東亞煙草會社製造工場に於ける土地建物乃至製造器具機械の徵收は四月廿日

徵收物件の 目錄を專賣局に於て作製し被徵收者に提示してあるので近く決答を俟つて確定する筈である又東亞以外の工場に於ける機械をも密造取締の必要上之を徵收する事とし直接政府が製造の網紗を爲さざる工場に於ける土地建物に就ては政府は六分の交付金を支給する筈である

東亞の貯藏 する葉煙草は六月三十日現在に於て政府に徵收する事となつて居るが之等も目下調査を行ひ專門家をして等級を定めて居るが數量約二十萬包百萬貫に及ぶ見當である從業員は全部政府の工場に引繼ぐ豫定である然し或は其人に依り引繼ぎを好まざる者もあるべく去る者は追はざる方針に出でたいと思ふ又官營と同時に閉鎖すべき工場の職工にして專賣局に引繼を希望する者は彼等の職業を奪はざる趣意に依て之を收容する方針で何等事議を起さしめざる積りである其他

包裝用紙の 如きも現在は相當價格で買上げ當分之を使用しつゝある者は相當時に……ある製品に使用しつゝあるも專賣局新製品は意匠位等先般確定し口付は敷島朝日の外二三種兩切四五種であるが新製品は必ずや一般の嗜好に適する事を確信する現在の

製造業者の 激甚なる競爭の結果品質は最も粗惡であつて之以上の劣惡品は製造し得られざる程度にあるのであるが此點よりしても政府製造品の品質改善は專賣創始の面目に對しても必要な事であらねばならぬ、價格は一般の標準に準據して定められるが決して民間製品に比し不廉では無い說を爲す者は專賣後煙草値上が行はれると云つて居る如うであるがそれは

全然虛構の 流言である一年の製造豫定は約四十億本と云ふ事になつて居て從來の製造能力より以上であるが之は專賣實行と共に外國製品の輸入防遏と共に供給增加を計る必要上生產計畫を增大した譯である

鐵道船郵則改正

鐵道船舶郵便規則中改正は十九日總督府官報を以て公布さるべきが右改正主旨は船舶遞送業者に交附すべき現行郵便遞送料金は大正五年七月の制定に係り爾來諸物價勞銀の變動に伴はず船舶遞送業者は著しく困難を感じ居れる爲め遞信省に於ては今回從來の料金率に對し

二割の加增 を行はむことゝする旨通牒せるが右は遞信局管內に於ても同樣の事情に依り既に特別任命に依り料金の增加を行ひ居るものも尠からざる狀況に在るを以て此の際遞信省と同率の增加を必要と認め關係條項の改正を行ひたるものなり

鮮線時間改正

滿鐵京城管理局は咸鏡湖南兩線を除く各線の列車運轉時刻を改正し來る六月一日より實施の計畫あり近く具體的の發表を見るべき筈なるが之に依り午後七時二十分南大門發の急行第二列車は大田驛より改正時刻により運轉のことゝなり第十一列車と違ひの關係上從來通過驛たりし伊院驛にも一分間停車し一般旅客の取扱を爲すに至るべき筈なりと

遞信局と地圖部

朝鮮には從來遞信局關係の郵便物集配地域明細地圖の備へ無く爲に遞信局を初め各郵便局所に於ては土地調査局或は陸軍測量部等に於て作製せる地圖を使用せるも不便を免れざるに付遞信局に於ては內地と同樣今回監理課內に地圖部を新設し囑託二名を招き今月初より製作に着手せしが土地調査局作製圖を基本とし之に實測を加へて遞信明細地圖を完成すべく今年度に於ては全道の指定面以上の都市管內圖を作製する豫定にして逐年各道に亘り順次作圖を繼續すべき方針なりと

府內貯金總額 內鮮人の比較

京城府內に於ける本年二月末現在の貯金額及人員數は內地人五萬七千八人此額二百十五萬三千五十三圓二十八錢六厘鮮人五萬百七十八人此額十四萬三百四十二圓六十二錢にして合計十萬七千百八十六人此貯金額二百二十九萬六千九十四圓九十錢六厘を算し之を前年同月中の十萬一千四百八人此貯金額百九十一萬二千八十八圓九十二錢八厘に比すれば人員に於て五千七百七十八名金額に於て三十八萬四千六圓九十七錢八厘の增加を示し更に內鮮人貯金額を比較するに其人員に於ては略同一なるも其貯金額に於て內地人側約十五倍の多額を示せり以て鮮人側に於る貯蓄思想の發達せざるを知るに足るべし

京城局小包取扱數

京城郵便局の取扱ひに係る大正八九兩年中の移輸出入小包郵便物個數左の如し

輸・移・出・

▲關東都督府管內へ…大正八年中八六八四個大正九年中一〇九五六個▲內地臺灣及樺太へ…八年中一三〇三二個九年中一二九八個▲在外帝國郵便局區內へ…八年中二三四一個九年中三一九九個▲合計八年中二〇五七個九年中二五一五九個

輸・移・入・

▲關東都督府管內より八年中八六三個九年中八三五個內地臺灣及樺太より…八年中一八四九二個▲在外帝國郵便局區內より…八年中一五九九個九年中一〇九五個▲合計八年中一八四九二個九年中一〇七五個▲合計八年中一九三一七四個九年中二〇九三〇三個

又同局の九年中の關稅付外國小包郵便物數は三萬七千百十個此價額六十五萬九千八百三十圓を算せるが內支那送り三萬一千九百個稅額六十四萬五千圓米國送り四千四十二個稅額一萬一千四百圓佛國送り四百六十四個稅額千六十圓英國送り四百九十七個稅額千八百二十三圓濠洲送り五十七個稅額三百五十圓加奈陀送り五十二個稅額三百九十圓等を主要なるものにして之を八年中の總個數四萬四千七百餘個稅額四十三萬二千五百圓なりしに比し個數に於て七千五百個を稅額に於て二十三萬餘圓を何れも增加せり

稻作改良成績 高見勸業課長談

京畿道勸業課に於ては豫て稻作の改良作付方を管內二府廿五郡に就き勸獎中なりしが大正九年末に於ける

成績を見る に豫定よりも遙かに良好の數を示した卽ち豫定は大正十年までに十萬町步であつたが既に大正九年までに十二萬町步を越えて居る又在來種と改良種との收穫高の比較を見るに二割五分乃至三割強の

增收を示し て居る今二府二十五郡に於ける大正九年末調の優良種作付反別收穫高を表に示せば左の如くである

▲早神力二四九八三反二二五、一〇六石▲石白一六八、七八一反一八三、一一七石▲穀良都一〇、七七〇反二五三、〇八一石▲多摩錦三七五、二四九反三六三、九六七石▲日の出一二、九五九反一三四、二七五石計百二十六萬七千五百八十一反此收穫總額百二十五萬九千六百五十六石である

品種は五つであるがこれは氣候と地質とに應じて作付けるので、ある多摩錦は比較的旱魃に耐ゆるのでそれ等の地方に作付けると云ふ風にして居る以上は水稻に對して丈けで外に陸稻がある然しこれは差して見るべきものはない極少數であるから發表する程のものでない兎に角今後此調子で進んで行けば遠からず理想通りの改良種普及が實現することゝ思ふ云々

小笠原勅參

小笠原陸軍勅參一行三名は十七日午後四時五十分京城發列車にて奉天より安東に來り安東ホテルに一泊同夜料亭すみれに於ける有志の歡迎會に臨み十八日午前六時四十分發列車にて平壤に向ひたり

朝鮮に於ける
間接金融
殖銀頭取 有賀光豐氏
（實業俱樂部例會席上講演の一節）

個人にして銀行の門戶を訪問して金融の相談をする人は其の人自身に大なる信用ある人である然るに銀行に對して直接一人にて交涉に當り得る人は

社會全體よ り見て果して幾人あるであらうか之を京城の大市街にしても餘り數はないのである。然らば社會の此の公の機關たる銀行が嘸夫れだけの少數の人を對照としてのみ金融を爲すならば其の金融の流れが社會全體の隅々迄行渡るや否や疑問である。

一般經濟と 云ふのも元來の中堅は何處に在りやと云へば之は見やうに依つては色々あるに相違ないが兎に角社會全體を組織してゐる中產階級以下の經濟と云ふものは社會の發達經濟の趨勢と云ふ上に非常に力あるものと自分は信ずる。隨つて若し其の

社會大多數 を組織してある所の中產階級以下の經濟狀態に於て非常に不良であるとしたならば怎うであるか、卽ち大多數の物を消費する此の階級の經濟が不良であるならば總ての生產の方面に於て非常なる不結果を來すことは疑もない。隨つて此大多數の人を閑却して

經濟の發展 は望み得ない。朝鮮に於ても十分に力を注がなければならぬと考へる。而も是等の人の信用資產も非常に低い、隨つて其の低い人が我々金融業者を訪うても相談は成立たぬ。然らば如何にして是等の人が自分の金融の滿足を得るかと云へば多數の人が結合して

一の團體を 組織し其の團體が大なる信用を造つて始めて金融機關と交涉し夫を利用するより外に途はない而も此組織は外國に於ても內地に於ても非常に發達して居るが我朝鮮に於ても

一年以前に 金融組合令による組合なるものが設けられより良き成績を舉げて居る。卽ち是を金融機關の方面より云へば間接金融である所の如き

國體組織の 必要なる如きは產業組合の如きもの、制定を見ざるは朝鮮も未だ是れが制定を切望する者なる鮮人一般經濟發達の上に大なる損失にして自分等の甚だ遺憾とする所である同時に自分は此の間接金融に向つて將來大に努力する考へである云々

竹內局長視察

遞信局長竹內友次郎氏は大連遞信局と事務打合の爲め滿洲に於ける狀況視察の爲め十八日夜十一時發列車にて北行せり其の日程は左の如し

十九日五龍背著二十日奉天著二十一日哈爾賓著二十二日滯在二十三日同二十四日長春著二十五日滯在二十六日大連著二十七日滯在二十八日旅順著二十九日鞍山著三十日發三十一日午後五時五十分南大門著（臨任近藤事務官隨行）

內地視察團

京畿道に於て地方有力者を以て組織せる內地觀光團は水原郡六名開城郡二名抱川郡二名にして一行は本月二十五日京城を出發し約二十六日間の豫定にて內地の各所を觀光す可しと

小笠原伯招待

朝鮮軍司令部にては十九日夜入城すべき陸軍省參事官小笠原伯を二十日午後六時半より大庭軍司令官邸に招待し晩餐會を催すべし

松村介石氏

精神界の權威松村介石翁は十八日夜入城の豫定なりしが關釜聯絡船上風波の爲連絡船缺航せしを以て十九日朝若くは同夜入城すべしと

民事令改正問題（下） 李基燦氏談

また昔は所謂る一婦二夫に見ずと云ふ風習であつたから若くして夫に死に別れても一生獨身生活をしたものであるが今日ではそんな事を云ふ者は野蕃で再婚するのが當然と心得る樣になつたそればかりではない

夫の財產を 自分の所有にして財產ぐるみ持つて行つて家を絕やす者が多くなつて來たこれは法の不備が生んだ惡風で相續法の規程がないからであるそこで吾輩から言へばたゞに

全部急速に 設定されん能力に關する規程のみならず親族相續等の規程も慣習に因はれて遲疑逡巡する必要はない最も重大な慣習を除く外は全部內地の民法其儘を適用したいのである何も慣習と著しく差支はない若し民情に反すると認めたる場合はこれを改めても遲くはない成るべく

必要な法律 は一日も早く發布されんことを望んでやまない民事令改正委員會なるものが大正七年に組織されたが其委員を見るに皆夫々本職を持つて居て忙しい人ばかりで到底調査の爲に時間を費す暇のない人々であるこれでは

調査も遲々 として進捗しない吾輩等の望みとしては局に專ら一つの專門の委員を任命して眞劍に調査研究もして一日も早く良法の發布されん事を祈るのである

良法制定の 爲めには民を安んじ其に此民の進步を計らんとせば學識共に優秀の士を集めて慎重に審議し而して完全なる法律の一日も早く施行されんことを希望して止まない吾輩は決して今日始めて此言を爲すのではない機ある每に當局者に向つても屢々意見を披瀝して居るのである只卑上に高論卓說を云ふよりも實際社會の

實情に精通 して居る人の言を聽くことゝ云ふことは最も現代を治めて行く上に於て必要と思ふ要するに此の際民法の一日も早く我が朝鮮に發布されん事を望む次第である

學校內容 朝鮮文化の源
（教育當事者の告白）…（六）…

水原農林專門學校 草場教授談

教科の現狀は農業及び林業を併課しつゝあるが元來兩者は各特種の教科目を有し其實驗實習に於ても各趣を異にする點が尠くないから併修せしむるは課程過重の嫌があると同時に專門的技術の發達上にも影響するのである

一般社會で も夫々專門的知識技能を有する者を要求して居る今日是非共農學と林學とは分離して教授する必要があるこれ等具體的の考案は勿論當局まで提出してある漸く近く……科等を分設すれば專門教育の本旨を追ふて畜產科蠶業科農藝化學科等を設置すると同時に他の朝鮮に於ても綜合大學を設置す機運に際會して居るとしても大なる困難を見ずして

農科大學の 實現を見ることが出來ることゝこれが具體的設計案は目下調査攻究中である朝鮮に於て農林學を發達せしむることの急なるは農が全人口の八割を占めて居る關係から見ても明かである而して朝鮮の土地は十分改良を加ふべき餘地がある

と同時に種苗の改良と肥料の研究は目下の急務である造林と森林の保護に就ても同樣である此急に備ふる爲には是非共これが

人材を養成 する教育機關の完備を計らなければならん此點に就て當路識者の熱心なる援助と社會一般の熱烈なる後援とを望んで止まない在校生徒の

思想傾向は 日一日と質實穩健に向ひつゝある、と申すのは學科それ自身が自然を相手にするのと理論よりは實地に重きを置くのと起臥する處が塵埃を離れた靜寂な地で清風明月を友に雅致に富んで居るのが自然に導く結果であらうと思ふ殊に當校では時勢に鑑み生徒をして

社會の情勢 と思想の傾向とに對する正しい理解と判斷とを得させる爲に教官は機會ある每に生徒に接觸して自家の經驗を語り又は世間の出來事に就いて談話を試むる等有ゆる方法を以て正しい道を教ゆる樣に努めて居る又

內鮮混合の 學生であるから相互の理解と親和とを計る機會を多からしめ學科實習運動等の場合は勿論每月一回以上內鮮生徒合同の茶話會を開かして相互の親睦を圖りつゝある云々（完）

雜組

◆實業俱樂部例會 實業俱樂部例會は總會に依れて十七日午後六時より京城ホテルに於て開會出席者約八十名有賀頭取の講演あり終つて懇談に移り九時過ぎ散會した

◆崇都高普生修學旅行 開城崇都高等普通學校生徒約百五十名は引率教師と共に修學旅行の爲め二十四日午前六時二十分開城發平壤に至り各地を見學し即日歸校する由

◆分掌局長會議 遞信局にては來る六月十日より十四日に至る五日間京城釜山平壤元山清津の分掌局長會議を開催し事務打合せを爲す豫定なりと

人事消息

▲リエルチ氏（メソヂスト派監督）メソヂスト派老監督たりし博士逝去の報に接し急遽東上中なりし同派現監督リエルチ氏は最近夫人同伴……

▲澤法寺中將（第二十師團長）檢閱の爲平壤へ出張中の處十八日歸任

▲西田大佐、芝田經理部長、島非軍醫部長、高市兵器部長（第二十師團）同上

▲木村精一氏（會計檢査官）朝京城通過平壤へ

▲小笠原長幹伯（陸軍省參事官）十八日安東より平壤へ

▲隈田伊賀彥氏（梗麥酒社長）十八日夜入城巴城館へ

▲西村保吉氏（總督府殖產局長）十八日より五日間商業會議所聯合會へ出席の爲め……

▲木村雄次氏（朝鮮銀行監事）東滿洲地方各店視察中の所十七日夜再び來京朝鮮ホテルに投宿し……十九日出發歸東の豫定

▲木村檢査官北行 會計檢査官木村精一氏は今十八日朝北鮮行列車にて京城通過北行せり

天氣豫報

晴一時曇

及び城津は最も多くして一晝夜……十ミリ以下の所多かり……

【仁川】月末に於ける當地各銀行の帳尻は預金一千百四萬圓貸出九百七十四萬圓にして前月に比し預金に於て三萬圓貸出に於て三月に比し七百八十八枚金額四十七萬円の增進を示せるが先月來大勢緩漫なりし金融會は季節柄各種事業用諸材料の荷動き且つ株式賣買の旺盛にて稍活況を呈するに至りしが尙は當月は既約ものたる米豆の移出多かりしに拘て、定期受渡米續々廻著し事情未だ好材料に乏しく越月後の金融も差したる變化なく當分現狀を以て推移せん、當月中に於て百八十八萬圓[illegible]し輸移出の主なるものを擧ぐれば米穀二百十四萬圓大豆百萬圓其他小麥金巾等何れも十數萬圓[illegible]入貨物は爭ぐ新規仕入を試みる傾向を生じ節柄支那[illegible]の七十九萬圓を首位とし酒石油鐵材金巾等之れに次ぎ先月に比し格別の計數を[illegible]たるに起因せるが如し如上輸移出入狀況は當月に入り更に好調を辿り對地方取引は前月を一位に止まりしこ、定期米[illegible]三大手筋の取組高依然として取引高激減[illegible]

[illegible]【奉天】熱河都統候補として風傳へられて居た、汲金純氏(奉天第二十八師長)は[illegible]により[illegible]

十一名[illegible]恒三郎、大塚富秋、寺田虎次郎、水科鐵次郎、白石重太郎、加藤貫之助、永本榮、中上興吉、矢野菊松[illegible]以下外人二等百十五名三等四百九十三名三等一二三四名

元山は如何に改造すべきか【三】

鮮銀元山支店長 倉富鈞氏談

【元山】元山が如何に北鮮の大都會で候の何のと云つても京城や成興邊に行かねば用足が出來ないのでは仕樣がない、日用品にしても化粧品にしても京城に註文すると云ふ譯だ斯う云ふ氣風が一般に漲つて居つて敢て日用品雜貨のみでなく

旅館料理店が

さうで外國人とか他國人とか見れば馬鹿に吹きかけるのだ、信用殊に重んぜねばならぬ貿易商や問屋も亦同斷である、自分のみ利益を得れば他に如何様になろうと一向平氣である。元山商人の名聲を毀損しやうがせまいがお構ひなしだ年中財界變動の折の事であるが粟は日々暴落する先約品は續々到著する爲替は支拂はねばならぬと云ふ時に當つて何のかのと苦情をつけて引取らぬ圓滿に解決つけて解合ふなんて云ふ考へは殆どない

勿論先方にも

缺點はあつたのには違ひなかつたのであらうが實際苦情の多いのには驚くのである、自分を救ふために他人を犠牲にする位は此とも思つてゐない、雫を浚ふと云ひくるめる底の事は朝飯前の仕事であるらしい、是れ其の商業道德程度の如何を知るべきである、斯の如く目先の利益をのみ逐ふ淺薄な考へが一般に擴張して居る正義の觀念等は何處かの隅に隱れてゐるものらしい元山財界の整理の容易につかなかつた

重大な原因は

他に種々な困難なる事情もあつたには違ひなかろうが此正義觀念、商業道德の缺乏にあり、其の整理上如何に多大の阻害を與へたかは想像の外であつた、此點が元山商人の外部に對する信用を如何程傷けたか分らなかつた、何も私は元山を惡罵にけなしつけて了ふといふのではない、元山を愛する餘り一言苦言を呈するの外他意はない、勿論元山にも人格の立派な商業道德を嚴守する實業家もあるがそれは五指にも足らない。

將來平元鐵道

が開通されて滿洲物產の通過貿易中繼港たらんとし、吉會鐵道の開通の曉は一大貿易港として北鮮に雄飛せんとすれば一大覺悟をせねばならないのである、元山改造の第一步は商業道德の確立と遠慮とにあることである、第二に無謀の信用取引は絶對に止める事である、現代の經濟は既に信用經濟の域を脫して信用經濟の域に入つてゐる現代の商業は信用が無ければ殆ど行はれぬ、されば信用取引を惡いと云ふのではない。此の信用を

亂用する事が

禁物なのである昨年好況時代に於ては此の信用の亂用は驚くべきものであつた、實際融通手形の横行には一驚を喫した位である、

北京政局の前途

靳氏更めて新內閣組織す

【奉天】天津會議は現今の難局に對して靳雲鵬氏を當らしむる外他に其人なし故に三巡閱使は極力靳氏を擁護す四億の同胞又是れに贊成あらん事をなどと通達して居たが靳氏所望の

內閣改組問題

は兎角思ふ樣に進捗せず舊交通系を背景として噛み付き主義を執り周財政總長も亦容易に離職を漏さぬのみならず王占元侯は陰に靳氏の腰を押してる有樣であるから故に組閣問題は愈コジクレて仕舞手の付け樣がない事となつた、ソコで流石の靳氏も乾坤一擲

內閣總辭職の

一と芝居を演ずる事となり徐總統この諒解を得て愈總辭職の段取となつた、勿論此の難局には何人と雖も立つ事を嫌忌するから靳氏は矢張り總理として新內閣を組織する筈であるが其の顔振には總理並に陸軍は依然として靳氏兼攝すべく交通には張志潭氏財政には李士偉氏內務に齊耀珊氏海軍に李鼎新氏教育に[illegible]氏等新任し

尙ほ此の外に

外交には顏惠慶氏司法に董康氏等の顔を揃へ異動をせぬ方針だと傳へられて居る。果して左樣ならば交通系が如何なる態度に出るだらうか又王侯の動靜は特に注意を要するであらう、加ふるに張勳氏は熱察綏の巡閱使に姜桂題氏は中支方面に榮轉せんとさへ評せられてる、姜氏の後釜には何人が据はるか是亦大いに注目に値する處、兎に角北京政局は前途多事と云はねばならぬ

建築界色めく

【安東縣】久しく沈滯しつゝありし安東縣の建築界も漸く活氣を呈し來りたるが目下工事進捗中のものは採木公司の宿舍、鐵道地方事務所工務事務所工費約二十萬圓安東警務署官舍八棟二十六戶三百八十坪工費五萬五千圓にして尙安東郵便局の代用官舍二萬六千餘圓も工事に着手し領事館民團舍宅の工事も來月頃より工事に着手するに至るべしこ

鴨江上流涸渇

【安東縣】鴨綠江上流は第一區間長白鬼坪間は適當の降雨なき爲め渇水甚だしく目下電柱の流下さへ困難を感ずる有樣なれば筏夫は何れも休業して降雨を俟ちつゝありと

着筏一千臺

【安東縣】鴨綠江採木公司の本年流筏は昨年中々途停滯材多かりし爲め意外に早落にて去る四日迄支那筏九百臺直營日本筏五十臺約一萬五千尺〆に達したり

釜山納稅成績

【釜山】五月十五日現在釜山府廳調査に係る納稅成績を見るに次の如し

地稅

人種別	人員	未納者	步合
內地人	一、四四六	四三三	〇、二九三割
朝鮮人	二、六〇三	七七一	〇、二九六割
外國人	三六	一〇	〇、一九三割

家屋稅

人種別	人員	未納者	步合
內地人	一、八六五	六六九	〇、三五九割
朝鮮人	三、八二八	一、一五五	〇、三〇一割
外國人	一五	五	〇、三三三割

右の率に由れば平均成績は朝鮮人が一番良く次いで外國人、日本人が劣等の成績こは遺憾なるも朝鮮人の義務觀念が進步せるは慶賀に堪へず

營口の海軍記念日

【營口】來る廿七日は第十六回海軍記念日相當に付き民團役所主催記念祝賀會を開催すべし當日は旅順より海軍將校の派遣を乞ひ晝間は兒童のために小學校に於て日本海大海戰を講じ夜は公會堂に於て國防と海運てふ題下に講演行はるべき豫定なり

凄まじい前景氣

鎭海の三大祝典

海軍記念日……市街創設十周年……鐵道起工祝賀

【鎭海】既報の鎭海に於ける三大祝典即ち二十七日の海軍紀念日鎭海創設十周年紀念鐵道起工の祝賀會開催は前景氣凄じきものにて官民共に

其の準備に

忙殺されあるが愈此程市民の主なるもの集合の結果同會は具體的に成立發表したり會の委員長は野崎面長にして市の歴々株は粧飾係接待係餘興係等の委員を分擔し

大宴會場を

鎭海神社境內に設け(雨天なれば鎭海座に變更)海陸軍の幹部を招待し餘興として煙花打揚げ素人相撲山車市中練廻り藝妓演劇等なるが中にも藝妓演劇は鎭海各料亭より藝妓總出の大車輪で開演すべく前月より

其の練習に

餘念なしこいへば定めて見物であらう、二十七日は海軍紀念日なれば要港部でも鎭海馬山各學校生徒の聯合運動會水兵の相撲日露の模擬海戰、水雷の發射等あり且つ祝賀會には鎭海馬山晉州方面より招待さる・官民こ

驅逐艦縱覽

この人々にて感天動地の賑を呈するならんこて前景氣は大したもので二十七二十八の兩日擧行することになつた二十七日は ある

大邱高女增築

二十日完成

【大邱】大邱高等女學校にては豫て校舍增築中の處今月二十日には完成の見込なれば六月より新教室に於て授業を開始する運びに至るべし同校這回の增築は普通教室三、理科教室一、裁縫室二こ講堂等にて完成こ共に六月中旬を期して生徒の音樂會を催し學校關係者父兄其他を招待して觀覽せしむべしこ

內地觀察日誌(五)

江原道第二回內地視察團

五月三日(晴) 一同元氣よく起出で十七臺の自動車を連ねて市中の視察をなす、先づ二重橋先に到り團員の熟誠なる敬禮ありそれより砲兵工廠三越呉服店、畜產博覽會を見物した、砲兵工廠では兵器の無造作に製せらるゝは驚嘆し後樂園の幽雅に旅情を慰めた、三越呉服店にてはエルベーターに團員を嬉しがらせたはよいが三名の紛失者を出したのは引率者を驚かせたが結局判明して一同は胸を撫下した、上野、淺草、兩公園の殷賑を見て宿に歸つたのは午後五時であつた

五月四日(晴) 朝自動車を連ねて李王世子邸を訪ひ、高事務官親しく世子殿下御來京以來の狀況を語られ、世子殿下同妃殿下の御近狀をも承はるを得たので團員は均しく喜悦したのである、茶菓の饗應を受けて同邸を辭し、それより明治神宮に詣でた、宮殿の結構、神苑の幽寂に團員の襟を正さしめた、正午より更に自動車を飛ばせ王子製紙會社十條工場に到り製紙の順序に付き視察をなし、同所にて中食の饗應あり後西ケ原の農事試驗場を一覽した、今回の東京視察に付いては王子製紙會社の好意を感謝せねばならぬ同會社の社長及一二の役員は我が團長と舊知の故を以て此日團員全部に自動車を提供せられて市中の案內に當り、工場にては中食を供し夜は又帝國劇場に團員を招待せられたのである、團員は愉快に東京の觀察を終へたが、強て不足を言へば總督府指定旅館の甚だしく不親切だつた一事であらう。

仁川の選擧終る

案外平凡の裡に

【仁川】仁川學校組合議員補缺選擧は既報の如く十七日午前九時から商業會議所樓上に行はれたが頗る春雨に有權者の腰重く立候補者の顔觸れも亦定數を越ねないこ見て取つたが前日迄の運動も打ち切つたこ計りに閑る

晏如たる姿

それでも午前中に七八十名の投票者があり午後の雨を衝いて先づ締切迄に貴重の一票を投じた數が百六十六名である定數三名公認候補亦三名で穴勝ち心配の必要もないこ高を括つても道に不安は開票前に一際高ぶる、熱心な運動屋の連中は

四時を合圖

に投票場に押しかけて開票し一枚も聞き漏さじこ靜まり返る選擧立會人白神專一後藤連平の兩氏立會の下に開票讀み上げられた結果は實に左の如く豫定の通りの當選を見た即ち

七十一票 谷野文之進
五十二票 依知川治
四十一票 井上藤香

此の外野口文一郎藥院堅雄の兩氏各一票宛を得た

安東民團廳舍

六月工事着手

【安東縣】大正十年度の民會に於て問題こなりたり民團役所廳舍及び舍宅は目下大慥法土木課長の手に於て設計中なるが本月中には設計を終るべければ工事着手は多分六月初旬頃なるべしこ

俄かに色めいた南鮮の庭球界

今期大會の壯烈さは想像するに難くない

【大田】本社大田支局にては社告の通り大田庭球團及び大田鐵道倶樂部庭球團の後援の下に五月廿九日の日曜を期し午前八時より第三回優勝旗爭奪南鮮庭球大會を開催する事に決定したり夫れ

生存競爭日に劇烈を加ふるの時

に際し國民の强壯無比なる體力こ剛毅無双の精神を要する事は火を睹るより明かなり茲に於て乎本社大田支局は昨春南鮮庭球大會を開催し本春は更に木尺大廣場を借り受けグランドを設け大田野球團の爲に之を提供し大に奬勵に努めたる結果

大田の野球熱

著しく勃興し殷盛を極め得たるは衷心欣幸に堪へざるなり本社大田支局より提供せる優勝旗は第一回の大會に於て大田庭球團の手に歸し秋季の第二回大會に於て大田庭球團の手に奪取せられたるを以て今回は鐵道團に取りては所謂雪辱戰こもいふべく其他南鮮に於ける各團體共に

名譽の月桂冠

を得んこ期待して猛練習を續けつゝあるものゝ如く來るべき此大會に於て壯烈なる爭覇戰の行はるべきは今より想像に難からざるべし因に大田中學校運動部より既に二組の申込ありたり

大邱府戶口數

一萬七百四十戶 四萬五千餘人

【大邱】四月末現在大邱府の調査に依る府內戶數及び人口は內地人戶數三千二百十三戶人口男六千三百三十一人女五千八百廿一人計一萬二千百五十二人朝鮮人戶數七千三百九十六戶男一萬六千百五十七人女一萬六千四人計三萬二千六百六十一人支那人戶數百十二戶人口男二百四十七人女三十二人計二百七十九人其他外國人戶數十九戶男十九人女十六人計三十五人以上合計戶數一萬七百四十戶男二萬三千二百五十八人女二萬一千八百七十一人計四萬五千百廿九人にして之を前月末に比すれば內地人戶數一人口男十九人女十七人計三十六人朝鮮人戶數十三戶人口男廿三人女廿一人計四十四人を增加せるに依り合計に於て戶數廿戶人口男四十二人女三十七人計七十九人を增せることゝなり尙ほ其外に於て未だ調査せざりし第八十聯隊在營者一千二百六十九人衞戍病院同三十五人大邱監獄在獄者內地人男百一人女五人鮮人男一千六百四十九人女八十五人支那人男四人計一千八百四十四人合計三千二百四十八人を合すれば總人口に於て四萬八千三百七十六人となる譯なり

全鮮理髮業大會

祝賀會と表彰式

【釜山】第三回全鮮理髮聯合會並に釜山府理髮同業組合三十年記念祝賀會は十五日釜山鐵道ホテルに於て開催し午前十時の定刻には各地より參集せる會員徒第一回百餘名著席次ぎに名譽會長たる釜山警察署長加々尾修太郎氏名譽贊助員釜山府尹代理寺島理事官、名譽顧問釜山檢疫醫近藤經氏其他釜山商業會議所花輪書記長等列席會長淸永鐵洲氏開會の辭を述べ續いで京城理髮組合長神崎氏の聯合組合狀況報告及淸水氏の釜山理髮組合の沿革概況報告其他京城大邱密陽平壤の各組合長及幹事等の報告ありて議事に移り午後一時より來賓側より花輪書記長の祝辭謝辭あり三時盛會裡に萬歲三唱し閉會せり因に勤續者及功勞者數十名の表彰ありたり

射擊會開催

廿二日仁川體育協會銃獵部にて

【仁川】仁川體育協會銃獵部にては來る廿二日春季射擊會を行ふ射場は新花水里山腹の海岸で幾十の會員が得意の腕を撫して待つ當日の會場附近は時ならぬ野外演習の開始かこ驚かさるゝ、一般觀覽者を迎ふるの設備もなる筈で出場者の成績に對しては夫々賞品の授與を行ふ筈

狂犬豫防注射

仁川署管內勵行

【仁川】仁川署にては狂犬病防の爲畜犬に對し豫防注射を行ふべく十四日より各方面に亘り之が勵行を爲せり愛犬家は此の際期日內に夫々注射施行の手續を擁すを便利こす從來散見せられたる狂犬も之を以て著しく減退消滅するに至るべしこ

平安丸延著【安東縣】

朝鮮郵船平安丸は十六日鴨綠江に入港の豫定なりしが仁川に於て機關に故障を生じたる爲め修理の爲一兩日碇泊したる筈なれば安東入港は不明なるも十八九日頃となるべし

天潮丸出入【安東縣】

大連汽船大連天津航路天潮丸は十八日入港十九日出帆の豫定なるが復航には天津行こして木材約五十萬才を積載すべしこ

河野氏の別莊こ牡丹園開放

今が花の盛り時

【仁川】仁川山手町河野竹之助氏の別莊牡丹園は今將に盛り妍を競ひ亂れて居るので例年の通り十七日より來る廿三日迄牡丹園並に氏の別莊全部を開放して一般の觀覽に供する由

▲▲▲▲▲ 申込締切 明後日迄

南鮮庭球大會

第二回優勝旗爭奪戰

日時 五月二十九日午前八時
場所 大田鐵道コート
會費 金壹圓(行厨を要す)
申込 一團體に付二組
申込所 京城日報社大田支局
締切 五月二十七日限り

主催 京城日報社大田支局
後援 大田庭球團 大田鐵道倶樂部庭球團

警察官舍起工【安東縣】

安東警務署官舍は今般堀割南通り二丁目に新築する事となり鹿島組の請負にて去る十五日より起工したるが煉瓦造り平家八棟二十六戶總工費五萬五千圓なるが尙別途工費も新築に着手すべし

郵便局增築【安東縣】

安東縣郵便局は去る大正四年の建築にかゝり其他事務の繁多を加へ執務上狹隘を告ぐるに至りたるを以て本年度に於て現業室五十坪の平家を二階建に增築すると事となり村松組の請負にて目下材料蒐集中なるが工費約一萬圓にて期間は約三箇月間なりこ

大連汽船成績【安東縣】

大連汽船會社安東出張所の取扱ひにかゝる四月中の鴨綠江に入航船は社船九航海社外船一航海ありしが其の積出し貨物は左の如し

▲木材二一、三五二才、五連▲包米二五、七七二袋▲高粱三、七六九袋▲雨材五九一噸▲豆油一、八三二個▲粟五一袋▲雜貨九六四個(以上天津行)▲特寸柚木二六八噸▲白米七、五〇〇袋▲雜貨五五個(以上大連へ)

咸鏡丸出帆【安東縣】

朝鮮郵船咸鏡丸は十四日入港の豫定なりしも都合により一日延著十五日入港積荷は安東新義州鴨綠製材所の物二百噸雜貨若干にして十六日出帆したるが復航には阪神上げ雜穀三百噸下の關上げ約百噸

地方集會

○營口券番溫習會 營口券番にては來る廿八日及九日の二日營口座に於て溫習會を開催すべく入場料特等二圓一等一圓にて兩日共午後五時より開演すと(營口)

○大分縣人會 在安東在住大分縣人會は來る二十二日正午より鎭江山に於て開催する由(安東縣)

○子供洋服裁縫講演會 五月十八日午後七時仁川愛國婦人會委員部主催の下に目下京城に開催中の小供洋服實習會講習者高木鐸子女史を聘し改良小供洋服裁縫に關する講演會を仁川商業會議所樓上に開催したり(仁川)

○釜山の能狂言 釜山謡曲喜多會主催にて今月廿一廿二の兩日に亘り毎夜五時より當地芳野館に於て斯道の大家木原木友江の諸師を聘し狂言番組一回來客は能會の催しあり觀覽申込者多數なりと同會にて當日は一般料金は二日共通二圓五十錢一日分二圓にて當市幸町一丁目同支部及會場に於て發賣せる由(釜山)

地方人事

▲陸大見學團 滿洲戰蹟見學の陸軍大學生の一行は和田少將引率にて十七日夜近畿から著奉天內各旅館に分宿十八日より奉天を中心として各方面を視察し同夜は公館公所の歡迎宴に臨む筈(奉天)

▲大塚內務局長 來る二十五日頃安東に來著すべしと(安東縣)

▲加藤晴好氏(安東警務署長) 管內中大孤山大東溝方面の初巡視の爲め十六日午前出發日程三日間(安東縣)

▲小笠原陸軍參事官 十七日午後四時半奉天列車にて五龍背より來安(安東縣)

▲杉山四五郎氏(關東廳事務總長) 巡視の途十八日午後六時五十分新義州通過(新義州)

▲中野安東商業會議所會頭 十四日夜行列車にて奉天大連方面へ出張二十日頃歸安すべし(安東縣)

▲永谷しめ子(平壤鐵業所長夫人) 過日來急性肺炎にて平壤慈惠院に入院加療中なりしが十六日午後七時半遂に逝去葬儀は十九日午後五時半寺洞に於て執行さるゝべしと(平壤)

演藝案內

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番

去る五月十三日より特別提供映畫
米國シユルマニツク會社 空中飛行の猛者 長尺
漫遊京都派第一特作品 鄕虎丸 全五卷
米國セルズニツク會社特作映畫 驚愕すべき新冒險連續大活劇來る ヤイールスパツツソン氏エデイスン氏
連續大冒險 大旋風 全十五篇 卅一卷ノ內
大旋風と號されたる自動自轉車の大名手が此大旋風を巻起すが如き物凄き冒險大活劇
日活向島派第三部第一回作品公開 作者藤井泰三氏 監督田中榮三氏 純映劇 朝日さす前 全六卷

壽館 本町一丁目 電話七八五

五月十七日二ノ替り
新喜劇 人の妻 二場
舊喜劇 鐵五郎得意ノ出物 さむらい茶屋 一場
社會劇 義理と情 五場
東京小粹三人滑稽ぶつくし 盡題全部新粧替

大正館 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 電話八七三

當る五月拾參日より最新映畫大提供
▲實寫 養鷄事業の實況 長尺
▲喜劇 利巧な少女 長尺
□新派悲劇 三味のもつれ 全卷六
□最終篇 暗黑の秘密 全卷六 第十三篇傳書鳩、第十四篇意外の穴、第十五篇地下の軍勢
日活京都派第二部新規大撮影 封切 桃山榮華物語
□舊劇 關白秀次 全六卷
毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館仕

黃金館 黃金町 電話一六二七

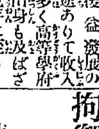
當る五月十八日より特別映畫三日間日延なし
▲實寫 全國學生相撲大會 一卷
▲舊劇 伊達の與作 全六卷
▲連續 鷹の追跡 六卷
▲新派 生駒利生記 全四卷 現代劇 五月信子、山口俊夫一派
大阪樂天地專屬俳優總出演 近來稀れなる新派劇
(注意)今興行廿日迄三日間日延なし

▲益々有望なる 男女 新職業 ▲本業又は副業として ▲金儲は樂に出來る
何れの市町村を問はず男女廿歲以上學力は小學卒業程度の者に子孫々に至る迄相續出來る大金儲の秘密!永久に生活の安定を得る新職業なり詳細無料報導す 東京牛込通寺町 東京電氣療法研究所

恩給 年金年額千圓以上 十四年立特賜金 通帳貸入 (一册九年三月創立) 上州屋 大阪日本橋北詰 長電南四三九

縮緬 兵兒帶 一本只の一圓七拾錢
東京市日本橋區本石町一丁目縮緬問屋關谷商店にて木場縮緬兵兒帶の處分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば原糸に於て絞り模樣風に於て一點の申分なき保證品のみ也而も中巾八尺物一筋只の一圓七十錢中巾八尺物二圓三十錢特別製大巾一丈物三圓五十錢何れも珍紋絞りと水色と同一値段にて尙又並巾一丈物子紬珍紋絞り本製綿紗縮緬兵兒帶大巾一丈物破天荒の六圓五十錢本綿縮緬兵兒帶特大巾珍紋絞り一丈物十圓五十錢山まゆ糸製兵兒帶大巾一丈物三圓五十錢と云ふ前古未曾有の馬鹿値に投げ出す由元來信用基本なる關谷商店の表示値段は世間有觸れの廉賣投賣とは性質を異にし眞實の格安提供品なれば希望の方は賣切れぬ內此の際今直に申込まるゝ方得策なるべし。(東京通信)

▲益々有望なる 本業副業
▲此の秘傳參考書無代進呈 ▲男女六十歲迄至急募集
僅の費用こ勉強により自宅獨習も出來副業の上は醫師同樣尙今後益々發展の途ありて收入多く高等學府出身も及ばざるあり、且開業は老年に至るも心配なく帝國領土內海外共自由にて他業の如く損の憂ひなく科目は電氣マッサージ、灸術鍼術學力小學程度至急ハガキで申込め規則書本一册進呈す
東京青山北町七 日本鍼灸學院



極彩色美人密謡 紙弊形 壹名嚢中の寶

極彩色美人密謡にして弊店獨特の珍品、後は云はぬが花、懷中に置けば人知れぬ樂しみあり通人粋士は是非御用意の品六枚一組特價送料共九十五錢に割引す切手一割增 新聞名記入申込要至急
東京市小石川郵便局私書函二號 春水文庫

リン病妙藥
方今淋病消渇ニ特効藥ト稱スルモノ其數多シト雖モ未ダ眞正ノ特效藥ナルモノヲ見ズ故ニ當店ハ夙ニ淋毒殺菌ニ偉大ナル家傳藥トシテ既ニ七代ノ其間人助ケノ爲メニ販賣シ居ル東京岸家ノ淋丹チ輸入シ賣廣ニ努メ居リマス該病ノ爲メニ惱メル御方ハ早ク當店ノ淋丹チ服用シテ一日モ早ク人生ノ不快チ去リ完全ノ目的チ達セラレ
一週間分貳圓五十錢地方前金送料共 貳週間八十錢引換へ拾錢高
京城吉野町一丁目 吉澤德次郎商店 電話一五一一 振替京城七三八六番

金牌受領 御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意なさいそれですから髮油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる僞物澤山あり御買求の際頭上柿の廿二婦人商標に御注意あれ

入荷案內
內地製 耐火煉瓦
小野田 セメント石灰(袋入セメント御用品)
右在庫品豐富特價販賣多少ニ不拘御用命願上候
京城旭町一丁目 卸商 戶澤商店 電話長九八四番 振替六〇八六番
店舖修繕中ニ付キ假營業所京城長谷川町(時事新聞社跡)

三十週年紀念 チヨイス印 白靴

ボッチヤンお召物僕はチヨーイス印白靴だよ
茶、黑、各種アリ(型錄送呈)
全國著名なる雜貨店及靴店に販賣
特約店募集
大阪市東區唐物町四丁目 飯田定助商店靴部 電話船場長二〇三四番二〇三五番 振替阪五〇九二番振東五七三三番

ラヂウム科特設 呼吸系病 神經器病 注射 塗布
森療院 院主 森芳雄
京城明治町二丁目五六 公設市場前チ下ル一丁左側

CAROPIS
結核營養劑 カロピス
カロピスは榎木醫學士の創製されたる魚肉蛋白滋養劑にして腥き肉臭ある易消化性の粉末なり。(實驗報告集御申越に從ひ進呈す)
食慾催進、血液新生、神經强壯、營養增進の諸作用頗る顯著なるを實驗醫家に確認され、結核病者、貧血、虛弱者等に對する滋養强壯食料として最適なりとの批判を得たるものなり。
本社 東京室町 三共株式會社 出張所 大阪道修町 臺北府後街

婦人講壇

甦つた私（矢島女史講演速記）

妾は今より八十九年前に九州肥後で生れました。其時は徳川の末期に當つて居りまする天保四年の四月二十四日であります日本の年號は時々變りまして間違ひがあつて不可ませぬから是を西暦に引直して申ますと

西 暦一千八百三十二年の四月廿四日に生れました。妾の話をお聽き下すつて若し少しでも御參考になるべきことがありますれば幸ひで御座いますれども一寸困ることには此處に掲げてある題は『甦りの私』として御座います是は私を能く知つた人が此問題を出して下さつたので

私 が此の問題を出した譯では御座いませんが長くならんやうに極めて簡單に申し上げます今申し上げましたやうに徳川の末天保四年に生れて今日迄八十九年隨分長う御座いますから其處で妾の

生 涯を三段にも四段にも分けて申し上げませう明治が四十二年になる迄國から一寸も外に出ないばかりではなく何も外のことは聞くことも見ることもないと云ふ位で御座いましたされは妾の罪ではなく其時迄は一寸も妾共の國に小學校或は女學校などゝ云ふものは

御座いませぬでした。何か敎へて貰ひたいにも學校と云ふものはお寺かお醫者の其處へ行かなければ敎へるものは御座いませんでした。さう云ふ處に習ひに參りますと自分の顏に應じて歸る位なもので汗な有様なので御座いますから

妾 は月謝の十錢も妾は稽古の爲に出したのでは御座いません。それは十錢の月謝に困つて出さないのではない出す處がないから出さない。又勉強が嫌ひだからしないのでもない。それは私の所爲では御座いませんさう云ふ譯で妾が三十八頃になる迄家事を

朝 から晩まで致して機を織つたり絲を繰つたり味噌醤油を製へたり或は知らないこと、申しながら酒を製へて人に飲ませたりと云ふことを致して居る心算で居ましたが併しさう云ふ時も瞬く間に過ぎ去りまして妾は家のことゝ申したならば

大 抵自分の孫の世話位を致して居りました。其の內明治の御代に變りました。夫れは妾が恰度四十の時御維新と云ふことになりましてそれから明治の人となりました。恰で小學校の生徒のやうなもので御座いますけれども妾は恰度其の時から敎育の事業に從事し始めたのであります。それから段々と

擴 大して望みも大きくなりまして妾は小學校の世話人となりましたそれから恰度四十年間明治十年から大正元年迄は女子學院の校長と言つたやうな譯で敎育に從事して居りましたので御座います、其傍ら矯風會の事業をやつて居りましたけれども自分獨りの手では迚に力が足りません

併 し其頃は小學校の先生は洵に寡く又先生にならうと云ふ人もないので仕方が御座いませんから妾が從事して始終それを苦にして妾のやうなものでも敎育の爲に働いて居りました處が段々世の中が進んで師範學校を始め種々の學校が出來まして

先 生をする人も學校に入る人も澤山出來ましたからこゝで妾はもう一度若くなりたいと思ひまして八十餘になりましたから新時代を謳しました

婦 人矯風會の事業に沒頭して米國と英國に渡航した三期から此四月に生れ替つて今度は存生中、道の爲に內地ばかりでなく東洋の宣傳を思ひ立ちました眼や耳は駄目ですが魂の子

姉の心を以て堅い握手をしなければならぬと確信して居ます。要するに我々婦人は人類は同胞であると云ふ花調の上に國家に對する大きな責任を自覺して國家將來の爲に精進努力しなければ

◇壇上に立つた矢島女史◇

軍艦長門の火災

黑煙濛々立ち昇り光景慘澹必死消防漸く鎭火

横須賀在港中の軍艦長門の機關室より十六日夕六時十分火災起り黑煙濛々立ち昇り同艦乘組員水兵は防火に努め一方在港中の各軍艦よりは各自防火隊を出し消防に盡したる結果同七時十分鎭火せり原因は同艦は重油を使用し居り重油の滓罐溜り居たるを知らずして火を點じたる爲なりと死傷者無し（東京特電）

所澤長春間陸軍大飛行

支那航空部參事派遣

所澤長春間の陸軍大飛行は我當局と支那政府との間に於ける交涉終了し支那側に於ては小幡公使との交涉に基づき右大飛行は本月下旬迄の間に決行せらるゝものとして航空部參事徐祖善同課長金朋楠外一名を國境の着陸地たる新義州に派遣することゝなれることは既報の如くなるが右三氏は十六日既に安東縣に來し徐氏は十七日更に長春に出張せる由なるが新義州に於ける日本官憲側には未だ其の筋より之に關する何等の通知に接せず依つて王安東道尹より新義州支那領事胡璵氏を介し日本側の都合を照會し來れる因に前記飛行機の支那側の檢査は當然安東縣に於いてなすべきものなるも安東側の着陸に不便なるものあるが爲に之亦小幡公使の交涉に依り便宜新義州に於て之を行ふことゝなれるものなりと（新義州）

子に教へるが如く諄々と道を說いた

聽衆に至大の感銘を刻む 本社矢島揖子刀自講演會

滯城中の婦人矯風會長矢島揖子刀自副會長久布白落實兩女史に御講演御願して十七日午後二時から南山町商業女學校講堂で本社主催の婦人講演會が開催されました。梅雨を思はせるやうな雨天にも係らず熱心な婦人方が定刻前より詰めかけられました此日は特に高女の三四年生徒が聽講に加つたので會場は立錐の餘地もない滿員の盛況、赤池警務局長夫人を始め貴婦人淑女達六百を越ゆるました。午後二時半本社中村編輯局長登壇開會の挨拶を述べて久布白女史の講演に入りました。

白いリボンを捧げた久布白女史は

滿 鮮見學旅行の題下に『海外に住む我々同胞が徒らに金を儲けて故國へ歸らうと云ふ移民根性を持つてゐるのは最も惡い事です。私が在米當時も此事を痛感しました然し世界の正義、純潔、平和を希つて衷心から理解し合ひ

握 手提携すれば日本人排斥などは決して起らないと體驗致しました。滿鮮を廻りながら斯う感じました日支親善とか內鮮融和とか云ふ問題は總督總監とか大使などが一人で出來るものでなく我々一人々々が總べて外交の衝に當る考にならなければ不可能である特に婦人が國民の半身として此點に新しい努力を積む事が當面の急務です他の對外關係と異い滿鮮殊に

朝 鮮に於いては纖細な朝鮮の人達に對し一歩先んじた我々內地婦人として恭しい

ばなりません』と約四十分間の講演を終り八十九歳の頽齢ながら元氣盛んな

矢 島揖刀自は急霰の如き拍手に迎へられて登壇、本社寫眞班のレンズに入りながら『年をとると皆さんに可愛がられまして……』御愛想に聽衆を笑はせてから『天保四年西暦一八三二年肥後に生れまして丁度今年八十九年になりますが此八十九年を四期に分けてゐます、滿六年

のやうに手足だけ丈夫ですから滿洲朝鮮と廻つて來ました』話頭を轉じて『一家の主婦、一家の監督者である婦人が

健 康でなくて絶えず不愉快な顏をしてゐては一家がうまく行きません、婦人は親子を敬し愛すると共に自分自らを愛さなくてはならぬのです』と懇々と說くこと自の嚴肅な一句一句は聽衆の肺腑を突いて至大の感銘を深く聽衆に刻みつけて三時五十分講演を終りました

轉はぬ先に傳染病豫防

總督府衛生課の施設

夏季に入ると傳染病發生の時季となるので衛生當局に於ても防疫上種々の施設を進めて居る樣であるが右に就き

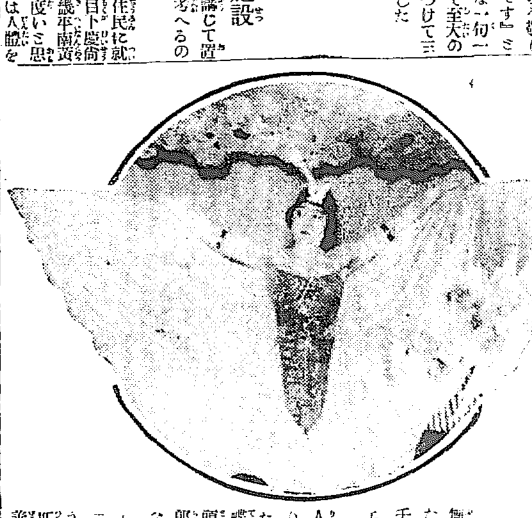
總 督府警務局村田技師は語る『昨年は朝鮮各地共コレラは非常な蔓延を來し病菌は更に持越して今年も亦流行を見ぬとも限らない之が豫防を講じて置く事は甚だ必要な事と考へるので

昨 年の流行地の住民に就ては檢便を行ふ事とし目下慶尚南道を終へ慶北全南京畿平南黃海の各道にも漸次行ひ度いと思つて居るコレラの病菌は人體を離れては永く生存する事は出來ぬものであつて

病 菌か殘存するとすれば必ず人體であつて保菌者を發見隔離する事が最も必要な措置である又既に各地から豫防注射を行ひたいと云ふ希望を云つて來て居る者もあるが豫防注射の効力は三ヶ月位のものであつてあまり

早 くから行ふ事も怎うかと考へて居る腸チブスは近年却々流行する傾であるが之は病菌が至る所に撒布され豫防施設は頗だ困難であるが之も豫防注射を一般公衆で行ふ事となれば安全である軍隊の如き之を

勵 行して殆ど入隊者には一人の患者も稀であるとせられて居る之から夏季に入ると共に各種の傳染病が猛威を振ふ事となるが官廳の防疫施設もさる事ながら一般の公衆が病菌の侵入すべき生物生水の飲食を禁ずるに若く事は無い』云々



=五色の電光を浴びて=

◇天勝の『蝶の精』の舞◇

=お伽歌舞劇『夢の胡蝶』=

舞臺一面、心まで溶かされさうな閑な春の一日=櫻が咲いて千草が咲き亂れて。日曜の朝から野原へ遊びに出た二人の少年（惡太郎と善太郎）があつた、二人は美しく咲いた草花を摘んだり、小鳥の後を追つたりしてゐたが、そのうち惡太郎が綺麗な蝶の飛んでゐるのを見付けて到頭それを捕へたが、友達の善太郎が『生き物を苛めるとはよくないことだ』と云つてその手から奪つて逃してやる、間もなく二人共遊び疲れて小草の毛のやうな若草の上に寢て終ふ突然二匹の初蝶が現れて惡太郎を縛り善太郎の手を引いて蝶の樂園へ連れて行く忽然艶やかに裝へる花の精が何處からともなく現れ惡太郎のその有様を見ていろいろ說いて聞かせ其の黑い心を土產に蝶の國へ伴ひ蝶の精に逢つてその罪を佗てやる。蝶の精もその子を許し二人の少年の遠い將來に幸多かれと、共に踊りつ歌ひつ長い長い々しい春の一日を過すと云ふ恰度巖谷小波お父さんのお伽噺でも聞いてるやうな極く敎育的なお伽歌劇であるからお子達には是非とも觀せて貰いたいものである。天勝の蝶の精の舞は二丈餘りに涉る素絹に五色の電光を浴びて、この幕切れに異彩を放つてゐる、

期日 二十二日正午より
場所 釜山守屋に於いて

南鮮將棋大會

會費 金參圓也（夕食を呈す）
賞品 一等金メダル、二等將棋盤 三等將棋盤以下十五等まで

主催 京城日報釜山支局

南鮮將棋大會

二十二日釜山 土居八段出席

豫て溝呂木七段を囑託として朝鮮棋界の振興に努力し來れる本社にては棋界に於て有名なる土居八段が滿鮮巡遊の爲め廿日朝入港の連絡船により渡鮮せらるゝこととなれるを好機とし別項社告の通り釜山守屋に於いて南鮮將棋大會を開催することゝせるが南濱節の海產物商組合穀物市場等四十餘名の棋士申込あり當日は定めて盛況を見るべきが二十五日は木浦に於いて二十九日は京城に於いて引續き將棋大會を開催すべし

土居八段出發した

二十日釜山着

土居八段は本社主催の將棋大會出席の爲め十八日東京出發二十日釜山着の報本社釜山支局に入電ありたり（釜山特電）

東京相撲夏場所

五日目勝負

勝		負
伊吹山	[illegible]	黑潮川
宮城山	[illegible]	若湊
阿久津川	[illegible]	達の矢
光風	[illegible]	鶴ヶ濱
福柳	[illegible]	白岩
阿蘇ヶ嶽	[illegible]	九州山
朝見藤	[illegible]	友の浦
本社懸賞 兩國	[illegible]	清瀨川
中入		
常の花	[illegible]	紅葉川
大錦	[illegible]	鞍ヶ嶽
大戶平	[illegible]	小野川
逆鉾	[illegible]	藤の川
釋迦ヶ嶽	[illegible]	小牛田山
土州山	休	大の里
矢筈山	[illegible]	小松山
東雲	[illegible]	琴ヶ浦
三杉磯	[illegible]	司天龍
太刀光	[illegible]	源氏山
大門岩	[illegible]	千葉ヶ崎
本社懸賞 栃木山	[illegible]	若葉山

打出七時二十分

六日目取組

（大刀海 逆鉾）（東光 雲風）（大戶平 大ノ里）

（黑瀨川 小松山）（矢筈山 大門岩）（若葉山 鶴ヶ濱）
紅葉川 司天龍 本社懸賞

東京大相撲星取表

（○勝●負△預×分）

東の方

力士	一	二	三	四	五
栃木山	○	○	●	○	○
大錦	○	○	○	○	○
常の花	○	○	○	○	○
源氏山	○	○	○	○	●
兩國	●	●	●	●	○
司天龍	●	○	●	●	●
駒泉	や	や	や	や	や
九州山	●	●	○	○	●
大門岩	○	○	○	●	○
對馬洋	●	○	●	や	や
福柳	○	○	●	○	○
小松山	●	○	△	○	●
鶴ケ濱	○	●	○	○	●
大の里	●	●	○	○	や
東雲	○	○	○	●	○
宮城山	●	●	●	や	○
友ノ浦	●	○	●	○	●
釋迦嶽	●	●	○	○	○
逆鉾	●	○	●	●	○
小野川	●	×	●	○	●
達の矢	○	●	○	●	●
宇都宮	や	や	や	や	や

勝星五三 負星四一 引分一 預一

西の方

力士	一	二	三	四	五
大潮	引退				
千葉崎	○	●	○	○	●
清瀨川	●	●	○	●	●
紅葉川	○	○	●	●	●
三杉磯	●	○	○	●	○
若葉山	○	●	○	●	●
琴ケ浦	●	○	○	●	●
阿蘇嶽	●	×	●	●	○
鞍ケ嶽	●	○	○	●	●
太刀光	○	●	●	●	○
大鳴門	や	や	や	や	や
白岩	●	●	●	●	●
小牛田	○	●	●	○	●
阿久津	○	●	●	○	○
藤の川	○	○	●	●	●
矢筈山	○	○	●	○	○
大戶平	○	○	○	○	○
射水川	●	●	△	や	や
能代潟	や	や	や	や	や
若湊	●	●	●	○	●
黑瀨川	○	●	○	●	●
土州山	○	●	○	●	や

勝星三九 負星五一 引分一 預一

（千葉崎 源氏山）（三杉磯 栃木山）
中入
（若湊 釋迦嶽）（藤の川 達の矢）（白岩 宮城山）
阿久津 小野川 本社懸賞
（阿蘇嶽 友の浦）（小牛田山 九州山）
太刀光 兩國（清瀨川 福柳）
鞍ケ嶽 常の花 本社懸賞
（琴ケ浦 大錦）

御斷り 十七日は電信故障の爲め電報著しく延着し號外發行を中止しました

七日目取組

七日目取組左の如し（東京特電）

（友の浦 若湊）（東雲 常陸島）（鶴ケ濱 伊吹山）
（小松山 小牛田）（達の矢 太刀光）
司天龍 琴ケ浦（源氏山 若葉山）
常の花 清瀨川（大錦 三杉磯）
中入
（逆鉾 黑瀨川）（小野川 矢筈山）（宮城山 藤の川）
（釋迦嶽 白岩）（福柳 大戶平）

同盟休校した

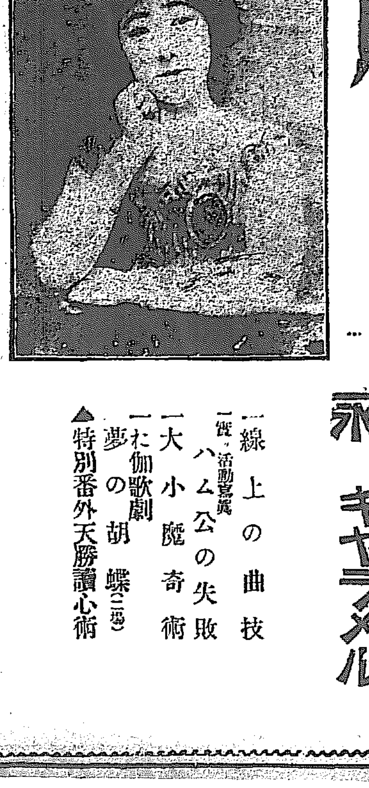
校、昌原郡天和面私立加一學校、河東郡良南面公立普通學校の生徒等は何れも校長及敎師等に對する不平より四月中旬以[illegible]

○酌婦を連れて逃げた 東京府代幡村西村つる（二三）及び遲美[illegible] 下千住町四の一水野保郎[illegible]

[illegible] ペスト病は一時終熄に傾きたる[illegible]

[illegible] 居住佐藤正吉は龍山元町三の[illegible]

▲黃金館 十八日より三日間[illegible]



天勝の春

當る五月二十一日より開演
於 黃金館

演藝種目（演藝全部家庭的にして初演のもののみ）

一 和洋音樂合奏（相生獅子）
一 小奇術
一 家庭劇小公子（三場）巖谷小波先生作
一 小奇術
一 大小奇術
一 獨唱
一 青春ダンス
森永ミルクキヤラメル
一 線上の曲技
一 ハム公の失敗（實演活動寫眞）
一 大小魔奇術
一 お伽歌劇 夢の胡蝶（三場）
▲ 特別番外天勝讀心術

5—10

資本金壹千萬圓

朝日海上火災保險株式會社

本店所在 神戶市京町八十二番地ノ二

右火災保險當地左記兩店に於て最懇切に取扱ひ可申候間何卒御引立の程希上候

代理店

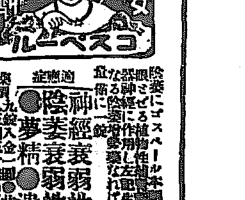
京城南大門通二丁目
合名會社 鈴木商店京城出張所

京城和泉町一番地
朝鮮精米株式會社
電話長二四二番

朝鮮事情新聞 二號到著

（正しき朝鮮事情を內地へ紹介宣傳するのが本紙の目的でありますお便りの代りに本紙の一部を內地の知己友人へお送り下さい端書又は電話にて御申込次第無代進呈致します）

京城長谷川町五十八番地
朝鮮事情新聞社
電話三二四九番



陰萎にゴスペール本劑は肉體の營養品を主と根さぜる植物性補劑にして其主効は生殖器神經に作用し左記生殖器障害に實試上有力なる陰萎治療藥なれば今直に用ひよ一回の用量に一錠

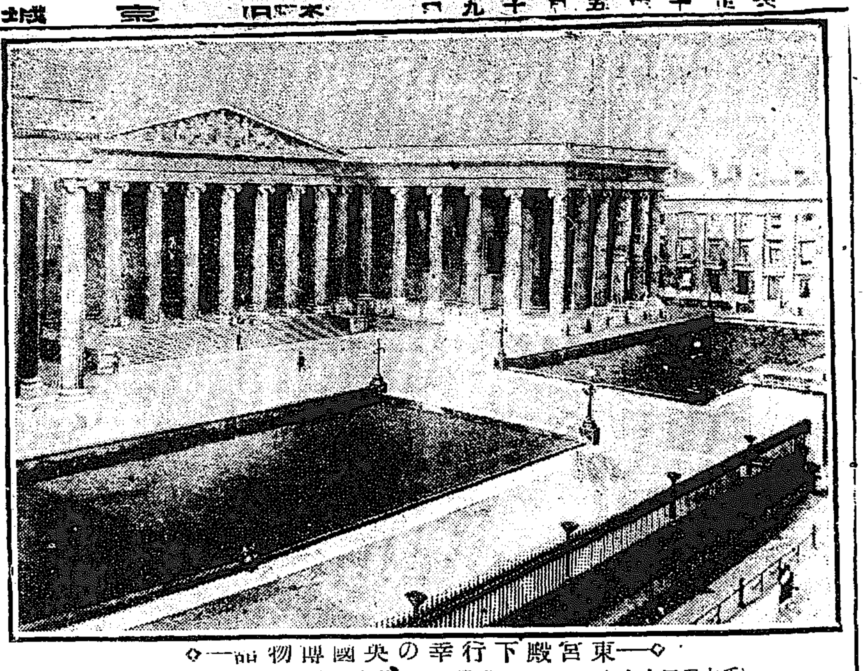
適應症 ●神經衰弱性陰萎 ●精神的陰萎 ●衰弱性射精 ●早漏 ●夢精 ●遺精

發賣元 東京市下谷區長者町 竹島製藥所
特約 吉田藥房

慶南四學校

原因は教師への不平 無事解決す

慶尚南道河東郡玉東面私立玉振學校、東萊郡龜浦公立普通學[illegible]より何れも此程復校したる由忠清南道公州公立普通學校四年生全部四十三名も本月上旬以來二回に亘り同盟休校を爲したるが主謀者七名の退學處分により事濟みとなり平穩に登校を開始したりと



◇—東宮殿下行幸の英國博物館—◇
（千七百五十七年ジョージ二世陛下の御勅命に依つて建設されたるもの）

英國下院の議事を趣味多く傍聽遊ばさる

尚上院にも成らせられ英國皇帝の御裁可詔を朗讀する光景を御清覽

東宮玉座の左方に着かせ給ふ

東宮殿下は英國下院の議事を三十分傍聽多大の趣味を召され殊に議長の儼めしき髮ご長きガウンを珍しく思召されたり又上院にては各委員が諸種の法律に對する英國皇帝の御裁可詔を朗讀する儼粛なる光景を御覽あり右は殿下に敬意を表する爲特に行ひしものなりご尚東宮殿下は議場内に入る事を許され玉座の左方に着かせ給へりご御指圖ありたりご拜聞す（倫敦電報）

身動きもならぬ歡迎の群衆

殿下御滿足にあらせらる

東宮殿下には極めて御滿足に週を終らせられたり殿下は市中御巡遊中多くの人ご握手せられカメラの前に立ち給へり殿下は御微行にて英國博物館並に美術館を訪問せられたり東宮殿下ご英國皇太子殿下ごは十一日ウインゾル宮殿外にて歡迎の群衆に圍まれて警官の道を開くまで一時身動きもなされ難かりしが兩殿下は甚く此の光景を喜ばせ給へり（倫敦電報）

洋服は御新調

殿下御着用の

牛津大學日本留學生に種々の御下問もありて一同驚嘆

東宮殿下には牛津大學に研究中の日本留學生に對して一一研究科目に就きお尋ねあり時には專門のことに渡りて御尋ねあり留學生をして驚嘆せしめたりく殿下は應覽强記なるご共に研究心に富ませられ目下ボーイスカートに就き熱心に御研究なりされば十五日クロンフオードに於けるボーイスカートの御閲兵は最も滿足なる御模樣に拜せらる又各方面に御趣味深く目下御着用の洋服は全部新に御註文ありたるが、自ら斯くせよ

料理置屋業 同盟大會

二十五日より三日間に亘り

全鮮料理屋置屋業同盟大會は來る二十五日より三日間盛大に行はれるがその順序次第は一、幹事會廿五日午後四時本町二丁目花月樓上二、大會二十六日午前十一時より長谷川町公會堂に開き幹事會の決議事項を報告し午後一時より會長、委員各地代表者の演說、祝辭あつて記念撮影を終りたる一同は腕車を連ねて餘興場京城劇場に繰込み祝宴中、特に運ばれたる數種の餘興を覽し本日の日程を終るが二十七日は朝鮮銀行前より自動車を驅つて昌慶苑を拜觀し一時よりは返して宴會場朝鮮ホテルにて音樂吹奏裡に懇勞宴を張り三時散會の豫定なるが因に會長は牧山耕藏氏委員長瀨川清氏副委員長は內原松楠、松井虎吉、淸水松藏の三氏にて贊助員は齋藤府尹釘本會議所副會頭を初め數十名に及ぶこの事なり。

卒業式

遞吏養成所 十五期乙種

遞信吏員養成所にては既報の如く十八日午後一時より竹內遞信局長山本司監理課長加納京城郵便局長臨席の上第十五期通信乙種傳習生の卒業式を擧行せるが式は近藤所長の學事報告に始まり證書授與、優等賞品授與、竹內局長訓示、卒業生總代の答辭及會場ありて記念撮影の後散會せり因に今期卒業生は內地人男子三十二名女子五名鮮人男子七名合計四十四名にして明日事務に採用され京城釜山外十八郵便局に配屬電氣通信の業務に從事する事となれり

龍山の藤ご牡丹

龍山京管局社宅構內社友會場の藤は今や眞盛りである同所の藤の花は、新龍山幼稚園のそれご共に龍山に於ける雙絕である、又鐵道公園の牡丹も丁度見頃こなつたが芍藥や菖蒲も追々蕾みを破るのであらう、殊に洋々たる漢江の流れを控へ青葉嫩葉に初夏の風趣ある同公園の景趣は得もいはれぬ風情がある

相撲行司『庄之助』引責辭職す

五日目の鞍ヶ嶽大錦の角力で團扇を上げそこねた爲め

十七代は伊之助が繼ぐ

東京大相撲五日目鞍ヶ嶽大錦の相撲の際立行司木村庄之助は鞍が蹲み切りありしに拘らず錦を打つ遣りたる刹那鞍ヶ嶽に團扇を上げ物言ひの結果錦の勝にきまりしより庄之助は甚だしく責任を感じ老齡其職に堪へずご協會に辭表を提出したるより協會にては一旦引留めたるも庄之助の決心固く遂に之を聽き屆け來場所より伊之助が十七代庄之助を繼ぐ事となれり（東京電報）

咸南の不逞鮮人

二名は殪れ 一名は逃走

咸鏡南道仲坪場警察署捜査班は五月十四日午前五時頃三水郡[illegible]面檜洞里に於て各自拳銃を携帶せる不逞鮮人三名に出會したるに賊は突然我に向つて發砲したるに依り直に應射其の二名を殪し一名は逃走せしを以て目下追跡中、尚彼等の所持せし七連發拳銃二、彈丸一一九、現金三百七十八圓呼留、脅迫文、軍資金募集領收證、檄文、光復團趣旨書等多數を押收せり

子供服裝改善講話會

日出保護者會の主催にて

日出小學校にては同校女兒の爲に運動服通學服を考案し尚男兒の服裝に關しても著々調査の步を進めてをるが同校保護者會は目下來城中なる横濱子供洋服實習會々長高木鐸子先生を聘して子供服裝改善に關する講話會を同校講堂に於て十九日午後八時より開催する由、同校兒童の

光復團一味の爲 悲壯な最後

憲兵岡正憲氏勇敢に奮鬪を開始せるが遂に殪る

新義州憲兵分隊管下義州郡州內監視所勤務憲兵岡正憲氏（二八）は十七日午後四時頃於赤島を巡察中不逞鮮人良民を脅迫しつゝあるここを聞知し直に現場に至りたる處賊は七八名の一團に包圍されたれば死を決して約四十分間烈しき奮鬪を續けしが敵彈四發を受殊に右乳下に貫通銃傷を受遂に其の場に悲壯な最後を遂げたが共際無念遣るかたなく賊を一町餘も追跡して倒れたご云ふ尚賊は光復團の先發隊らしく九連城方面に逃走した（新義州特電）

大電の勞働爭議

十六日夜半解決

その間資本主側は四萬圓を費消した

大興電氣の勞働爭議は連日連夜憲兵隊ご衝突し遂に流血の慘をご疾風迅雷的の勢ひを以て調停に起し見たるが十六日夜十時半に至り立し田中警察部長以下の盡力に依り此處に解決を告げたり其の要項は

一、に大電が履約すべきものにあらずご回答したる點を此際復職を希望する者は全部復職せしめ犠牲者を出さざるこご但し事業上の人員淘汰は止むを得ざるこご先に考慮すご回答したる問題交渉權に就きては百人以上の團體を認め勞働條件は是れご交渉個人ご交渉せざるこご及爭議の際二週間以內に解雇又は退職をせざるやう双方申合せに改むるここを五ヶ條の條文ごなせるものなるが此の解決に到達するまでには勃發以來十八日を經過し大電側は約四萬圓を費せりご（大阪特電）

[illegible]の兩名は一ヶ月前より[illegible]山郡温陽面温陽温泉旅館に投宿[illegible]十三日歸宅方を促したるも彼等の行方不明につき搜索方を十八[illegible]宿し山錯目を吹き立て、同地料理屋を左右に託し更に龍山署に願ひ出た[illegible]亭一福亭にて豪遊し他へ[illegible]日の本旅館に轉宿し、ますく[illegible]

○浦鹽のペスト 浦鹽に於ける[illegible]十三に[illegible]月[illegible]

○離婚で損害賠償 京釜線平澤[illegible]し來たが九年[illegible]は實兄某ご此間[illegible]たので之を奇貨ご[illegible]當時妻某は[illegible]引取方を嚴重に說諭して貰ひたいごて十七日龍山署に願ひ出た

芝居ご活動寫眞

死體鮮人 光熙門外に

明かに他殺の形蹟あり

十八日午前十時頃京城光熙門外京城火葬場前鮮人が附近の松林を通行中城壁より三十間位の隔りたる場所に四十歲位の鮮人勞働者風の死體を發見し慌て・急を告げしかば東大門署にては係官出張檢屍せしに已に死後二日位經過したるものにて咽部には三分位の刃物の傷を負ひまた毒藥にて絕命せる形跡も有り他殺らしく嚴重に取調べ中なりご

連絡船引返す

難破船も多數ある見込

十七日來强風吹き荒み玄海灘は浪高く昨夜發の新羅丸は引返し十八日朝發の連絡船ご相前後して出帆せり尚ほ難破船多數ある見込にて目下取調べ中なり（下關特電）

別報 十七日夜下關定時出航の新羅丸は關釜間波浪激しき爲め航行不可能こなり途中より引返し六連島に一時避難中假泊の上十八日朝釜山に向け航行し午後三時頃入港すべしこの報ありたり故に十八日朝の九時五十分及十一時二十分の普通急行列車は乘客の聯絡なく空車の儘北行せり（釜山特電）

朝鮮で探られる大本教の信者

照魔燈は春川ご龍山の陸軍部に向けらる

怪 數日前大本教の陰謀暴露し此世の立替へ立直しの來ない中に數年前出口王仁三郎以下幹部連が不敬罪其新聞紙法違犯等で當局の監視され續いて各方面に司法權の發動を見

陸 海軍人中の同教信者に對する憲兵隊の秘密活動が開始されてゐるが朝鮮でも江原道春川に熱心な大本教徒がゐる事は諸者の認識に新しい事であらう右に關し務局の某氏は語る『春川のは大本教研究の爲め綾部へ行つた人で別に現在も熱烈な信仰を續けてゐる譯ではないらしい猶此他には特に目立つものはない』更に龍山の陸軍部隊內に一二大本教徒があるらしく某將校の如きは有名な信者だご

噂 されてゐるが愈大本教が不敬罪ご決定確定すれば軍人側の信者はただでは濟まされなくなるので朝鮮憲兵司令部でも北鮮相に就いて密々嚴重なる調査の歩を進めつゝある

朝鮮を目的の 紙幣僞造者

危い處でフン掴まる

連類者數名ある見込

下關署前田遊廓にて擧動不審の遊客神戶市西尻池町近藤植藏ここを引致取調べたるに七八百圓の精巧を極めたる鮮銀百圓紙幣及び支那紙幣を所持し居れるより嚴重取調中なるが下關署刑事は直ちに共犯者逮捕の爲め神戶に急行せり而して神戶にて數名ご共謀し紙幣を僞造し滿鮮にて行使すべく渡鮮の途中を逮捕せられたる者にて既に多額の僞造紙幣を行使したる模樣也（下關特電）

仲買人の不正？

京畿道警察部の活躍

某米穀仲買店京城出張所員某が十七日午後一時頃京畿道警察部に引致されたが其の據金千數百圓を橫領したもの、如く事件の發展に連れ或は某方面仲買店に及ぶべく觀測さる

薄板 折箱 業務擴張ノ爲メ共同經營者ヲ求ム希望ニ依リ工場ヲ讓ルモ可 詳細ハ照會ス 九州小倉市西鑄物町 薄板工業所

●春季種痘成績 府廳で施行した春季種痘成績は內地人男千百九十四名女八百十五名朝鮮人男二千百五名女五百七十六名合計五千六百九十名であるが內善感者內地人男二百九十一名女二百二十一名不善感男九十八名百三十名朝鮮人善感者男四百六十二名女三百三十九名不善感男百二十四名女百五十六名で右の外接稱者は學校側で約二千名に達して居る

樂しい晩春の一日を 本社お伽講演會

鳴りも止まぬ小さな喝采の中に綿々盡きぬ興味

本社主催岸邊福雄先生お伽講演會は十七日午後二時より黃金館に於て盛大に催ふされたるが朝來より雨を衝いて市內各小學校の生徒は先生に伴はれ、會場は瞬く間に階上階下に溢れて身動きもならず立ちん坊の雨中にもかざして立ち去る者なく聽衆無慮四千名は席外の廊下に迄溢れ出多數であつた母姉も見えてゐた少年少女の顔には淡い期待の紅潮が浮べられてゐた

本 社大原社長は約十五分間開會前の少時を利用して有益な「淸水姫の話」を極めて平易に語れば聽衆の瞳は驚異に輝き綴て微笑ご共に軽い合點を見せてゐた定刻二時半に至り大原社長は再び壇上に進み岸邊先生を紹介し開會の辭を述ぶるや期せずして滿場の喝采は嵐の如く湧き一しきり耳を聾するばかりであつた

岸 邊先生は温顔に微笑を湛へて壇上に起ち「私は岸邊先生です」ご諧謔一番自ら名乗りを揚げて自ら拍手をしつゝ滿場の喝采に湖れば聽衆も顔な歡聲ご共は拍手は湧然ごして起り暫し鳴りも熄まなかつた『何

處 の學校の小使さんが一番御行儀が良いか其を見ながら面白いお話をしませう』ご印象强く生徒の心理を緊握すれば忽ち場內には咳の聲一つ起らず窓外の軒を打つ點滴の音も聞へるやうな靜寂にかへつて獨り先生の

悲 哀綿々たるほがらかな話は高く低く響いて幼き聽者の耳朶に躍つて居た、父は戰爭で死に母は病のために死の國へ旅立つあはれ悲しい浦小年が親切な老人に救はれそれにまだ獣ながら助けられた其の恩を忘れぬ白いふ犬を配して人情の機微を穿つた話はひしくご

聽 者の胸に喰ひ入り仲にはもあつた身につまされて歔欷する少年も午後四時先生のお話も終り大原社長の閉會の辭に無事閉會された。

洋上悲喜

○蟇口を飲む 府內中林洞居住勞働者趙德夏は前科二犯の曲者なるが四月二十四日午後七時頃旭町二丁目岡本源藏が本町二丁目高宮印刷所前にて遺失せる八十八圓餘在中の蟇口を拾得し屆出ずそのまゝ着服して其金を飲食に費消せる事發覺し押へられ本日檢事局に送られたり

○警察署ご泥棒 高陽郡漢芝面普光里三三前科一犯呂順西（二〇）は五月十四日午前四時東大門警察署新築場に忍び込み本町二丁目三四金子新吉の所有に係る松板八枚四十錢を窃取し押へられ本日檢事局に送られたりご

人ごあつまり

○資生流曲譜春季大會 鐵起雲會にては來る二十二日午前十一時より旭龍山新泉に於て資生流諸曲春季大會を開催すべしご

○俗佛居士講演 佐々木俗佛居士は十八日午前十時から本町喜樂館で府內各警察署員の爲めに「佛教ご警察官の精神」に就て講演十二時散會した

運動界

京城記者團の平壤遠征

京城記者團は二十二日平壤に遠征し同地に於いて全平壤野球團ご同庭球團ご試合を擧行する筈にて一行は各社の選手十數名に應援團多數を加へ廿一日南大門驛發にて北上すべしご

奉天野球會

奉天野球大會は十五日奉天驛軍對實業團の優勝試合擧行午前十時大倉擲川大森三氏審判午前十一時驛軍先攻試合に入る兩軍奮戰五對六Aにて實業團優勝午後二時吉田後援會長實業團に優勝旗を授與し萬歲聲裡に大會全く終了せり兩軍メンバー左の如し

實業團		驛軍	
3堀		6岡	橋
2長	川	7小	池
1山	本	1安	藤
4山	下	5山	浦
9黑	川	3岩	本
7角	屋		
1高	野	9伊	澤
8松	崎	8宮	崎
6石	原	4泉	川
9野	田	2桒	若

三越吳服店 本年流行型 特價麥稈帽 提供 壹圓九十錢 ¥1.90 京城

失權株式競賣公告
京城府南大門通二丁目五番地ノ二南朝鮮鐵道株式會社代表者取締役坂川鳴海ノ委任ニ依リ左記株式ヲ來ル二十四日午前九時右會社ニ於テ競賣ス
一 南朝鮮鐵道株式會社株式 丙第三七二四號十株 同第三七三八號十株 同第三七四一號十株 [illegible]
大正十四年五月十七日
京城府黃金町四丁目百六十九番
京城地方法院執達吏事務取扱 川越晴平

●萬人の最良副業!! 最新實驗 三坪百羽 養鷄利殖法 [illegible] 日本養鷄場

大歡迎忽ち壹萬版 急讀せよ!! [illegible] 東京 [illegible]

式辭演說資料 五分間演說集 [illegible] 日本青年通信社

京日案內
募集 代診一名同見習一名 採用志望者は本人來院の事 仁川 佐藤病院
募集 透視心身健康ヲ保證ス 本町電車終點ヨリ北二五軒目 不動誠心協會
各種 ミシン修繕 修理技師增聘迅速修理致候 京城鍾路二丁目 電話二三八番 楠ミシン店
ほね つぎ くうじ きみ 京城明治町 柔術道場
古本 比較的高價買入 ●是非御試し買を乞ふ ●御報次第早速參上可仕候 京城本町二丁目 電話九四五番 ●眸書堂書店
ほね つぎ くじき うちみ 治療 京城旭町一丁目上る 島田柔術 電話二五九五番
體溫計 醫療器械 檢定付各種 京城太平通一 大能醫科器械店
觀相 石龍子先生直傳 京城本町五丁目
ミシン 八ヶ月賦 シンガー會社
恩給 年金證書 御融通 西村商會
名灸 小兒虫はり 京城櫻井町二ノ一七三 公設市場附近 中島虎吉
自動 車用蓄電池充電及修理 其他電氣機械一切 京城本町五丁目 伊藤電機商會
電話 賣買專業 明治町
藥專 卒業 年弍拾七歲 上村へ

客月中狀況……て廿四萬圓を增加し又當月中の
手形交換高 は九千六……
取引の立直りに伴ひ輸移入促物……
起れると諸物價漸く安定し地方……
此の方面の資金需要相當纒まれ……

輸移出入高 は三百九……
……移入四百六十三萬圓に……
……に於て七十五萬圓移入……
に達し居れるが米豆は大部分と示すに至れるは地方の金融次第に新なせる狀態なりしと雖も一方米……
月中の注文に係る約定品にして……
阪神以西四國九州方面の仕向多……手持品の消化に努めたる節は漸……
……觀和し爾來注文手控をなし殺市場の常に產地高の相場にて……
……內地の新規需要に應じ難く且つ……
……を告げ延いて一般……
……こころ尠なから……
（……支店調査）

十三日急遽歸京せり

連絡船乘客

……名外人十名
○……丸乘客一等（八名）秋野大助、鈴木政次郎、山本又六、木吉精一、若泰新彌外人三名二等四三……

文化史上に於ける聖德太子の地位（上）

文學博士 黑板勝美

宗教の起源は民族の信仰にあるこ思ふ卽ち自然に對する恐怖觀變の思想が一民族の間に現はれて來た所に、宗教は源を發してゐるこ思ふ。然しながらそれが哲學の基礎を持つてゐないものであるならば、それは一時的のものであつて迷信に過ぎないそれでは未だ宗教こ稱することは出來ない。斯く宗教は哲學の上に成立つものであるとした時に、その性質は勢ひ世界的とならざるを得ない。超國家的とならざるを得ない。

印度に佛教が生れ出た一の使命は、當時の印度社會の腐敗墮落を救ふ爲のケスト（階級）破壞にあつたことは勿論である。釋迦の心の中には印度社會の頽廢を救ひ印度民族の今後を如何にすべきかと云ふ觀念が存在してゐたことは疑ひのないことであつたと思ふ。所が彼の思想は斯の濟世救民の信念を裏附けてゐ濟世救民であつたと同時に、そたものは、彼の哲學であつた。然も釋迦の教義が單に印度社會印度民族の救濟のみに止まらずして、世界的超國家的の教義となつた所以である。この教義の記錄せられたものが佛教として支那朝鮮を經て我國にも渡來したのである。

國家を中心として考へた時にこの超國家的なる佛教をその儘に全部受け入れて誤りなきものであらうか佛教の教義を丸吞みにして國民に宣傳して國家民族を誤ることはないであらうかこれは爲政者の誰でもが熟慮すべき點である爲政者のみならず。國民全體がそれに就て考慮すべき問題である。

先づ佛教が印度から支那に入つた時の有樣を調るのに、そこには何等の爭闘もなくして、印度佛教が全部その儘に支那民族の間に受入れられたであらうかこれは此處に改めて說く迄もなく、當時の支那歷史の上に歷然と記されてゐる事實であるから私は煩を厭ふて之を避けるが、佛教渡來當時の支那は、支那民族として一個の信仰があり哲學があり、印度佛教の侵入に當つても、之を無批判に讃美するやうな國の狀態ではなかつたのである。そこには民族としての確固たる世界觀が存在し人生觀が存在してゐて、印度佛教を批判解剖するに足るだけの文化を持つてゐたのである。卽ち世界的な印度釋迦の教義は支那に來つて支那固有の哲學と握手して茲に新しき支那佛教が創造された然るに支那佛教が我國に渡來し當時の我國の文化はと云ふと遺憾ながら其の文化の低級の度の如何に甚だしかつたかを認めざるを得ないのである。當時の我國の社會は文字の必要を感じなかつた程に低級なものであつた。朝廷や國々の司などこそ文字の必要を感じてはゐたが一般人民は文字に對して何等の要求を持たなかつた况んや民族信仰を確實にさせる程度の發達は望み得べくもなかつたのである。斯の如き社會狀態にある日本民族の文化の指導者となつたものは何であつたか勿論言ふまでもなくそれは渡來した朝鮮人並にその子孫であつた。卽ち論語十卷千字文一卷を携へて我國へ渡來した王仁も其一族とであつた

加能作次郎氏の半面

一寸見たところは五十にも老けて見られる加能作次郎氏は、今度永年の間勤めてゐた博文館を止して專心創作で立つて行くのださうだ。處女作を雜誌ホトトギスに出してから十數年の長い年月が經つた。最初から地味で鈍實であつた氏の作品は、一般に向くやうに華美なものではなかつたが、近來はそれでも若い女性の描寫なんかで少しづつ跳つぽいところを見せてゐるがそれでもその華やかさも何處か底の方へ沈んだ澁味のあるものである。人との應對も巧く仲々如才ない所は年少から苦勞をしつゞけて來た結果であるとやら言はれるが、あの溫厚な紳士の加能も酒の醉ひの廻るに連れて、御國自慢の追分節を唄ふ時などは、この錆のある聲に思はずホロリとさせられる妓もあるさうだ。氏の醉態はやはり北國人らしい沈痛凄愴な感じが伴ふさうか。何時ぞや醉後、夜更けて牛込神樂坂通りを『酒はもとより…好きではあらぬ…』とやら唄つて醉歩漫策と千鳥足を踏んで歩いてゐた氏の姿を見た某人は加能氏にこんな一面があるのだらうかと驚いたさうだ。然し其處に氏の平素は抑ゑてゐる半面の性格があるのである。川未明氏や相馬御風氏の唄と共に加能氏の唄も亦北國人の血から生れ出た產物であらう。

物理療法

京城日報社代理部

▲十種の理學療法を以て各其適應症に應用する物で誠に效く可き効力があります
▲難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事をお勸めします
▲神經痛やリウマチスや脚氣や淋毒性關節炎等は速かに全治します
▲婦人病で年中ブラ〳〵してゐる者でも僅の間に元の身體に成ります
▲痛痒るゝれき腋臭頑癬頑固な皮膚病等藥で利かぬ物も癒ります

將棋新手合（五）

於京城旭町三丁目溝呂木將棋所

角落 七段▲溝呂木光治（京城）
三段△佐川眞作（鎭南浦）

圖は前號指了迄の局面
△手持 佐川氏金桂步步

△五三步▲二九飛△五二步ナル▲同飛△六三金▲五一飛△六一金▲六一飛△五六桂▲六三步七三金▲六四步△七四金▲同馬△七五金▲八三馬△六四桂▲八六步△同銀▲七四步（以下次號）

果の新茶に
木村屋モナカ
ぬしの笑顏を待ち詫びる
明治町（電話一六七〇）

五月十九日

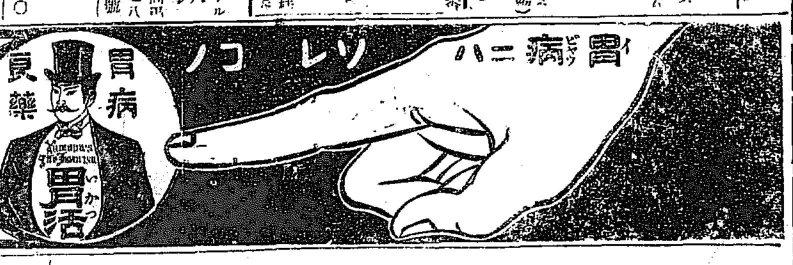
（舊曆四月十二日）
▲日曜 ▲壬午 ▲四綠 ▲先負 ▲角 ▲除

▼四綠▲騷々しく心に暇なき新計畫又は遠くへの旅行等見合す
▼五黃▲根負けの日新取引面白からず目上の意見に從つて有利
▼六白▲概ね平穩なるも動もせば間違ひ生じ易し午前凶午後吉
▼七赤▲喜憂共に相半ばする日靜かに辛抱せされば大損を招く
▼八白▲中途で梯子拔けする日總て控目にさへすれば利益あり
▼九紫▲上運萬事意の如く運ぶ移轉開業求職金談結婚其他大吉
▼一白▲元氣發剌たる日災禍轉じて幸福ともなるべく進んで吉
▼二黑▲訪問金談約束事不調に終り易く短氣にして友を失ふ
▼三碧▲四圍の同情に依り何事も極めて順よく運ぶ日待人來る

五月二十日

舊曆四月十三日
▲金曜日 ▲癸未 ▲五黃 ▲佛滅 ▲元宿 ▲滿

▼五黃▲溫厚なれば諸事成就すべきも亂りに進めば大損を來す
▼六白▲旭の昇るが如く勢ひよき日自重して有力な後援者を得
▼七赤▲按排宜しければ發明上の利益あり開店求職結婚等
▼八白▲調子はよき日なるも利には疎く引受難儀を生じ易き日
▼九紫▲多大な利益を得る日自まず臆せず攻撃に出で上首尾
▼一白▲面目を失する事あり殊に面倒な問題は避くるに利あり
▼二黑▲押し付がましき事あり力した割合に成績が擧がり難き日
▼三碧▲內外共に纒れ事の生じ易く常の事は吉新しき企ては凶
▼四綠▲滑りがちにして有難迷惑の事あり女は行儀を守るべし



帖佐博士ノ推奬スル五大軍醫ノ合議製藥
評判ノ…………
胃活 ヲ用ヒ玉へ

▲胃病の兆候
▲胸さきつかへ胸惡く
▲胸先へさしこみ
▲食進まず又進み過ぎ
▲臭きゲップ出で
▲飲み食ひすれば痛み
▲胸腹痛み、生唾出で
▲通じあしく生水を吐き
▲時々腹下り逆せ強く眩暈する等
▲諸胃病の症狀ですから捨て置なく胃活を用ひ玉へ
胃活は容量少く容器も美ならざれども
効能本位なり

●胃は必ず思ひ立たる時
●藥は可成高きものを買ひ玉へ

定價 一圓 五十錢 三十錢 二十錢

本舖 東京 大阪 山田安民藥房
◎全國各藥店にあり

小兒の病氣（五疳、ひきつけ、ひきかぜ、夜泣等）には、小兒新藥童丸が何よりよくきゝます

東京市日本橋區通四丁目 津村順天堂本店
大阪市堺筋大寶寺町 津村順天堂支店

平壤土產
八景菓子
其他色々
平壤南門町 秋鹿菓子店 電話五四四番

內科 小兒科 呼吸器病
木村醫院
京城……町一丁目九十二番地
院長 木村文三郎 電話三七一番

整腸消化劑
ビオフェルミン
BIOFERMIN

本劑が整腸消化劑として今日の聲價を博せる所以は、本劑中の乳酸菌が有力なる腸內殺菌作用を營爲する以外、本劑獨特の糖化菌が腸內に於て澱粉消化を行ふの結果、澱粉消化不良が腸疾患の原因を占むること多き本邦人に對し特に其効力顯著なるに因る。說明書郵呈……

適應症 腸機能減退せるもの、消化不良、急性及慢性腸疾患、綠便、常習便秘、慢性腎臟炎、糖尿病等

（容器）粉末三十瓦入 百五十瓦入
錠劑五十錠入 百五十錠入

製造元 神戶市二宮町二ノ一 株式會社 神戶衞生實驗所
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

(115)

牛乳をして母乳以上の滋養價を保しむる
大印 滋養糖

世界的哺育料

母乳に依るに非らずして、乳兒を最も合法的に健全なる發育を計るには、必ず「大島醫學博士發明 大印滋養糖」の使用に俟たざるべからず、本品は全國醫家の推奬する所の世界的名品なり

說明書・見本進呈
全國信用ある藥店又は食料品店に販賣

キノミール シツカロール 發賣元
株式合資 和光堂 京城支店
朝鮮京城府本町一丁目

（釜山電話）[illegible]の決定を見るに至りたり[illegible]れば米國政府の政策は世界何處の地を問はず米國市民に損失を[illegible]るので一般に目下の所[illegible]重要大視して居らぬ模樣である

主計局長西村元氏は十一年度豫算編成上の用務を帯び滿鮮視察[illegible]大連より[illegible]歸任すべしと

[illegible]を占めつゝあり[illegible]の爲め全部に降雨ありしが元山[illegible]

京取市場の故障

假渡金と短期取引

京城現株市場に於ける短期取引當初一般の豫想に反し商狀不振の狀あるに就ては幾にも報導せる如く實施後日尚淺く一般に其妙味を感得する程度に慣熟せざる等種々なる原因のなす所なるは疑ひなき事なるが更に

現在制度 の上より觀るに短期取引開始後豫期の成績を收め得ざるは或は當然なるを首肯せざるを得ずと云ふ者あり即ち(一)は週間取引と短期取引とは殆ど同一の機能をなし居ることにて內地に於ては定期として三箇月限りの賣買をなし居るに京城現物市場にては七日間乃至十五日間にて而も原則としては三日以內の取引をなすにあるを以て名目は兎に角週間取引も或る意味に於て

短期取引 たるに在ること(二)は京取市場の假渡金制度の點に在りて既に京城證券信託會社の設立を見たる以上は市場取引金融は信託會社に於て一切運用さるべき筈なるが京取市場が幾に假渡金制度を實施したる所以は信託會社の如き精算機關の具備せざりしに因る一時の便法に出たるものなるを以て順序として現在に於ては京取市場の假渡金制度は之を廢止さるべき者なり要するに現在の短期取引と週間取引との商行爲の餘りに

酷似せること 京取市場の假渡金の續行とは現在の市場を更に膠賑ならしむべきに際し一大障害と見做されざるに非ず此間に處して京取及信託兩社の重役は如何の處置に出でんとするか何れは既に實施後相當の時日を經過し來れるを以て對策も略決定し居るなるべく近く何等かの形式に於て改善を見るべしと期待せらる

在庫穀物高

月十五日の京城在庫穀物高左の通りなり其內米は前月末に比し玄米千叺籾二百叺の增加にて白米は百叺を減じ其他雜穀にては小麥二百叺粟五百餘叺を增加し大豆綠豆は在庫皆無なり

玄米一六二二〇叺▲白米三八四叺▲籾六二〇五叺▲大麥二四〇〇叺▲小麥二〇〇叺▲小豆六四〇叺▲粟四〇九四袋▲胡白四六七叺▲胡麻一二五叺▲蕎麥八九六叺▲裸麥三〇〇叺▲稻粟二〇〇叺▲雜穀一七五七叺

哈爾賓取引認可

（關東）關西及び滿洲の有力者より豫て出願中なりし哈爾賓取引所は十一日付其筋より成立認可せられたり資本金二千萬圓の株式會社にして上場品は特產物、小麥、商品、錢鈔、有價證券の五部何れも三箇月定期取引なり即ち大連に於ける特產錢鈔五品取引所を併置したる特權を有する觀あり發起人は關東、關西、滿洲の有力者を網羅し其發起人總代として大連の妻木卯平氏等も衝に當り努力の結果功を奏したるものなるべしと

京城物價指數

京城商業會議所の調査に依れば四月中の京城物價指數を本年三月に比するに食料品綿絲布類は概して上向きを示し燃料品は持合狀態に在り指數は昨年物價を百として算定せるものにて△印高▲印低×印は持合を示す（前日比較）

品名	四月平均指數	本年三月との高低
食料品		
玄米	四〇、三	△
大豆	三八、九	△
小豆	三一、一	△
大麥	五〇、〇	△
小麥	三一、九	△
粟	四一、二	△
清酒	八三、九	△
麥酒	九五、九	×
醬油	七五、〇	×
食鹽	六八、四	▲
砂糖	六七、四	▲
麥粉	六〇、四	▲
雞卵	五九、四	△
牛肉	七七、六	△
燃料品		
石炭	七五、〇	×
煉炭	二一九、〇	×
木炭	七四、一	△
石油	九二、六	×
織物品		
和金巾	四二、四	△
白木綿	三三、七	▲
麻布	五七、一	△
黑綿紗	七九、一	×
打綿	六〇、四	▲

煙草在荷增加

京城に於ける煙草在荷數は昨年八月より年末には漸減の傾向なりしが本年に入りては逐月增加の趨勢を辿り去る四月末現在品は個數二萬一千八十八評價額百九十萬四千餘にして之を昨年十月當時に比すれば約五倍に達せり昨年八月以降の在荷數及び評價額を示せば左の如し

月	個數	評價額
九年八月	九、三〇七	六〇七、〇〇〇
九月	九、四四四	六〇三、〇〇〇
十月	八、七七八	三七九、四六九
十一月	一一、六六五	五六八、四〇七
十二月	一〇、四〇四	四〇三、六〇三
十年一月	一三、一一九	五四四、三一一
二月	一三、八〇三	一、〇三一、〇三〇
三月	一四、八〇〇	一、三一九、五四〇
四月	二一、〇八八	一、九〇四、四〇九

石油界近狀

朝鮮に於ける最近石油賣行狀況を聞くに米價下落の割合には一般賣行良好にして去る一二三月の賣行狀況は之を昨年同期に比するに約三割方の增加なりと云ふが其原因は(一)昨年末以來米價安は當然のことゝして一般に之が爲め石油の購買を手控へざりしこと(二)米價下落の爲め農家は一般に夜業をなし副業を營むもの多かりしこと(三)鮮人の生活程度の向上は石油使用量を增加せしめたること等なり而して去る三月十日一般財界の狀勢により約一圓方引下られたるが之が爲め却て賣行を增加せる如き結果を生じ居りて現在にては松印九圓七十錢勝利印九圓二十二錢を唱へたるも目先は幾分強含みの模樣なり

精米業者休業

天日常次郎氏談

木浦群山方面を旅行して歸城せる朝鮮精米會社長天日常次郎氏の談に曰く

木浦でも群山でも出廻り薄と販地不引合とで商狀は不味閑散精米業者の如きは二三者を除いて休業の狀態で在る殊に籾摺專業者は全然休止の狀態に在り目下農繁期を控へ一般に出廻り薄となるべく這は例年に徵して然後想される所である在米も的確な數字を記憶しないが大部分の倉庫があいて居る點より見ても兩地共に在米は餘程の減少を示せるものと考へる何しろ善良なる意味に於ける思惑心の現在の財界に於て米商人には殊に思惑心の缺くる所あるが、之の思惑心の萌し來らざる限り容易に米界の活勢は望まれまい梅雨明け後に至りて所謂大海上の米を目前にする樣になれば多小の活氣を期待されるであらう政府買上米に就ては各地米商連は何れも其內容が周知されぬので且買上期か延び／＼になつて居

朝明舍設立

岩谷二郎、慶田景紀、末森富良、廣江澤次郎、吉田秀次郎、和田常一、石橋滿の諸氏發起人となり豫て計畫中なりし日米板硝子株式會社の朝鮮一手販賣を目的とする組合組織に就ては其後諸般の準備を整へ組合名稱を朝明舍と名付け事務所を京城南大門通り共益社內に置き此程營業開始したり同社の製品の特長は其名稱の示す如く板硝子にのりて從來の硝子、製法が最初に圓形品となし更に硝子となすにより凸凹を免れざりし缺點ありしが同社は獨特の製法によりて此の缺點を除き品質佳良のものなりと

鮮銀券週報

十四日現在鮮銀券發行平均高は一億三萬七千餘圓にて其中正貨準備五千二百三十萬六千餘圓保證準備發行平均高は四千七百七十三萬圓なり

○鮮銀券日報十七日現在左の如し

發行高　九七、〇一四、六〇一
正貨準備　四八、四五七、二五九
保證準備
外發行限

金剛砂

▲此頃若返り法なるものが頻りに唱導されるが京城の實業界に於ても若返り法の研究者が少くない中には株式をやるに限ると云ふのがある其譯を聞いて見ると元氣が充實して氣分が緊張すると云ふに在る然し之は損徒を眼中に置かぬと云ふことが必要だ相場の如きは此方面の主張者である▲こんな物騷な論者でなく穩健な所では某銀行支店長の熟睡論である▲某氏の所說に從へば萬一熟睡が出來ねば玉葱を輪切りにして枕頭に置けば不可思議に熟睡するとのことだ

株式（十八日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	四〇・三〇	四〇・八〇	四〇・八〇	四一・七〇
仁取 寄	・三〇	一・〇〇	一・六〇	一・三〇
鮮銀 引寄	一三九・五〇	[illegible]	一三九・〇〇	[illegible]
同新 引寄	四四・一〇		四四・三〇	
殖銀 引寄	五三・三〇		五三・七〇	
同新 引寄	一七・〇〇		一七・七〇	
商銀 引寄	一〇・三〇		一〇・一〇	
同新 引寄	四八・五〇		四八・二〇	
漢銀 引寄	二四・四〇		二四・四〇	
同新 引寄	三八・八〇		三八・五〇	
韓銀 引寄	九・六〇		九・五〇	
同新 引寄	二四・五〇		二四・五〇	
東拓 引寄	五七・〇〇		五七・一〇	
同新 引寄	一六・九〇		一六・九〇	
鮮土 引寄	一一・五〇		一一・八〇	
朝紡 引寄	三〇・三〇		三〇・〇〇	
滿毛 引寄	一五・八〇		一五・八〇	
京電 引寄	四七・五〇		四七・七〇	
同新 引寄	三三・一〇		三三・三〇	
寶興 引寄	七・〇〇		七・一〇	
朝紙 引寄	二五・〇〇		二五・〇〇	
朝郵 引寄	三二・〇〇		三二・〇〇	
殖鐵 引寄	九・一〇		九・一〇	
中鐵 引寄	三七・五〇		三七・五〇	
滿鐵 引寄	一二七・五〇		一二七・五〇	
同新 引寄	二五・五〇		二五・〇〇	
東亞 引寄	五四・七〇		五五・〇〇	
南新 引寄	三三・九〇		三三・九〇	
朝燐 引寄				

乙の部

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京信 引寄	三〇・一〇	三〇・三〇	三〇・九〇	三一・三〇
安取 引寄	一七・七〇	一七・八〇	一七・七〇	一七・九〇
大新 引寄	一〇九・七〇	一〇七・〇〇	一〇七・〇〇	[illegible]

短期取引

銘柄	前場	後場
上取 引寄	一三・五〇	一三・〇〇
新東 引寄	一四・〇〇	一三・〇〇

大阪株式

銘柄	十八日 前場寄付	前場大引
大株	一三九・六〇	一三九・八〇
同新	一〇六・四〇	一〇三・六〇
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	六〇・〇〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二九九・四〇	二九三・九〇
同新	二〇二・〇〇	二〇二・〇〇
東紡	七〇・三〇	七〇・三〇
日糖	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

銘柄	十七日 後場寄付	後場大引
大株	一三九・八〇	一三九・九〇
同新	一〇六・〇〇	一〇四・〇〇
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二九九・二〇	二九九・〇〇
同新	二〇二・五〇	二〇二・〇〇
東紡	七〇・八〇	七〇・五〇
日糖	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	十八日前場	十七日後場
鮮銀	一二七・〇〇	一二七・五〇
同新	四三・一〇	四二・〇〇
東拓	五六・五〇	五六・五〇
同新	一六・〇〇	一六・〇〇
滿鐵	一二七・〇〇	一二七・五〇
同新	二五・二〇	二五・〇〇
殖銀	五五・〇〇	五五・〇〇
同新	一九・五〇	一九・〇〇
東株	四〇・〇〇	四〇・〇〇
同新	八八・五〇	八八・五〇
東取	四〇・〇〇	四〇・〇〇
滿毛	一・五〇	一・五〇
朝紡	二〇・〇〇	二〇・〇〇
日紡	九七・〇〇	九七・五〇

安東株式

○十八日前場 寄付 大引
安取先 一七・九〇 一七・九〇

前場氣弱し

京取は今一杯押目を待たれて買氣乏しく賣方も買方の手詰めを期待して突込んで賣らずといふ商狀にて無活氣閑散を呈し今週六十圓五十錢と寄り二十錢を安値に三十錢と引け七十錢安來週メイ八十錢と寄り三十錢を安値に小競合一圓丁度と引け一圓安を示したが仁取は今週五圓五十錢來週六圓五十錢の高値に寄り六圓引け五十錢高京信は今週三十圓二十錢と寄り二十錢と引け三十錢安來週三十圓廿錢と寄り四十錢と引け七十錢安大新は大阪の伸値を入れて今週六圓七十錢と引け來週七圓一本にて跡出來ず短期の京取も六十圓摑みに寄り合ひ大新五圓五十錢の安値に寄り十錢と引けたが一般に氣乘薄し

後場引締る

後場の京取は買方の勢力を挽回して頗る引締り短期の一圓高に寄り跡六十錢高に寄り跡六十一圓七十錢と採みて六十一圓七十錢を高値に摑げ大引五十錢と打止め

一圓卅錢高 仁取は一部の堀場買に今週百五十七圓六十錢を付け來週は百六十圓ドタと一氣に

二圓十錢高 鮮銀五十錢安京信は今週二十錢と寄り一圓を高値に九十錢高來週一圓三十錢に寄りメイ七十錢と引け六十錢高其他は概ね變らず

圓方奔騰

京取と京信

双方遂割れ待

京取は氣弱き商狀ながら向は六十圓摑みの維持せるは此の兩者の思惑も他に拾はれて了ふ恐れあり去りさて此の邊を買ふには前高値六十六圓邊を思へば妙味乏しく上にも下にも歩くさも買方自身よりの投げ場も待ちて焦らず買方は新規に買ひ增さずとも賣玉の維持に努めて見込ば結局は高かるべしと樂觀して買ふる有樣に双方賣らず買はずの閑散な場面を生んだが鉄弱者の根強さが何も追穩くかは見物にして市株のダブ付きさが今日以上甚だしくなれば結果は買方の不利に陷るものと見るべくされど五十五六圓の食指が新に動くものと期待され孰れも此際マバラ買方の恐怖すべき一下げを望みて居るのが如く京信も甘質から見れば二十一二圓處が相場とされ居るが株數の少き事は採算のみ妙味なきに惱さるゝ以上には買妙味なき一時の熱狂相場なから四十七圓の高値も忘れ切られ市人として四十圓の高値を忘れ切らねば見易き仕組であり京取の五十を誘ひ易き振合あり京信の二十七八圓は眼先の底さも見られざるにあらず

京取實株漸增

短期取引の受渡株として前日迄信託會社に提供されたる京取株は三千七百株に達し居れるが眼先の日を逐ふて漸增の傾向ありと之等は總て前日迄信託會社が代拂ひ受方に代りて現金を提供して引取るものにて之きは自由にて會社は自然資金の窮迫を來し明日よりは日步を京取十株に付大新八十錢日糖八十錢に引上げたよ

圓日步とし

上に當り 右の如き高日步を支拂つても尙正株引取の買方が如何に資金に苦んでゐるは買方が如何に資金に困しまれるかが窺ひ得らるべしとの噂と共に眼先の弱材料に數へらるゝか一說

大新利喰足

には某有力家に肩代り交涉中なりとも傳へらるゝが果して如何にや

大新買に人氣が偏傾して一般は能く買ふが是迄大株大新の値動き範圍が狹小であつた爲めに今命小相場觀が非常に早く僅少の利喰で孰れも利喰ひを急いで居る而して相場の伸びつゝある際は直ちに買ひ進むが幾分でも下向きとなれば直に買控へるに至り易い斯く一般が小相場觀に囚はれても漸騰步調を續ければ相場の健實なる證左であるが[illegible]前途に一層大なる期待を懸け得らるゝ譯であるから大新相場の前途を悲觀せしむる要素と云ふべきである

南北村注目

京取今週に一手で三千三百株の賣建を爲して居る南の手筋が果して全部正株なりや否やは賣方陣營の焦點となり週末に際して一部の噂を撥せる向あり一面賣方側は前週二十千九百餘株を受け今週更に二十三百餘株の賣建を爲して居る北村の手筋に注目して全部受株する實力ありや否や問題となつて居る

鐘新日糖無用

短期取引の鐘新日糖は開設當日御祝儀商內として小口の手合せありたる以來連日閑散の姿にて出來不申の續け居れるが之れ値幅の關係より常に正株の實在せざる事が主因にして鐘新の如き實在株式は二圓の道日乘へて來た出廻る狀態なるが新株以後商內の株式は何れも大阪の値段に附せられ居る狀況で何等の如き株は全く不振の短期取引の爲め不利な日步高低き地位を以て之れに代へざる可からずとの解消し

主要株歩ミ値段

前場

京取（今）六〇、五〇　一〇　三〇　三〇　四〇
（來）六一、〇〇　三〇　六〇、八〇　一、〇〇
京付（今）三〇、二〇　一〇　一〇　一〇
（來）三〇、二〇　一〇　三〇　四〇

後場

京取（今）六〇、八〇　九〇　一、〇〇　四〇
（來）六一、〇〇　三〇　七〇　五〇
京信（今）三〇、九〇　三一、〇〇　三〇
（來）三一、三〇
大新（來）一〇七、〇〇　六、九〇　八

短期日步

	出來高	累計
甲	五千五百十枚	二千九百七十枚
乙	二千七百七十枚	一萬二千四百七十枚

短期 出來高 一千三百枚 累計 一萬六千九百十枚

京取本日步五十錢大新本日步二十錢朝紡本日步九十錢毛逆日步二十錢上取本日步二十錢

北濱だより

大新賣に人氣が轉向した爲め鐘紡鐘新は當限稍一息模樣となり延べの鐘新は三百圓より月迄の間で漸く小波瀾を描きつゝあるが之を以て鐘紡相場が何等か近く動くの前兆であるといふ說もある近頃漸く鐘新は上值を打つた形跡あり大中飛びもなく又大きな手は出て居ないが相場は二百九十五圓に出た所で主力筋の中心手筋も亦鐘紡の買玉一萬千株を維持しつゝあるもので鐘紡の買方主力には一部以外にも三千の方が主力株三百の賣玉も悉く退手と云はれて居るが鐘紡買玉の主力の中心手筋で時期に至つて居る鐘紡自身の賣玉は株式配當の節減に當つて之は株式手一杯の程度に於て居るので今月の中旬以降は主力の配當筋もあつて當局に於て居る何等の材料を得たる後に何れも一段の賣方は此の辺に於て大勢に乘じ價を引上げて行くものと云はれ居る

定期安と正米

實方總崩れの大原因たる在米の漸增は依然越步政らず雖鉄定期安に備へて賣急く向絶えず之に於て賣方は此際安く拂らんと二十圓六十處を唱へ居る模樣なるも買方は漸く有勢の範圍を主張して値みす且つ手持者は二百丁近くの鞘高なるも可ならず賣方は前進して百丁內外さな りしかも賣方も漸く有利の地位に進み賣方が阪地も其の割り下值淋しく地に込み難き處ありて限先正米の成行を如何に傍觀せんとするものゝ如し

賣買差引殘

	賣方	買方
合計		

[illegible]

米況（十八日）

仁川期米

前場盛返す

前場は阪地の一服氣分に二十一圓六十錢處を採合ひ七十九錢と小高く打止めしも引跡阪地の氣配安に連れ今朝寄二十七圓九十一錢と先二十一圓七十錢と前日の止値より九丁安に寄付

▲第一節　當中出來ざるも大阪跡手堅き移りに先八十錢と吹き出し更に小口の賣物に持合て引

▲第二節　當中出來ざるも先二十一圓七十錢處を手繰りて一錢を押上げしも更に小口の手當見當と持合ひに引

▲第三節　中田出來ざるも阪地の手堅き移りと賣物薄き好機に目先買方の仕掛けあり八十六七錢處に持合て引

▲第四節　當中出來ざるも先一圓丁度と堤戰模に引

▲第五節　當中出來ず中二十八錢より二十錢と手堅く先二圓丁度と始めしも阪地に再び一圓丁度を引く

▲第六節　當中出來ず中二十六錢と小口の買物多く九十錢よりも引

忽ち二圓關

門を突破

果して一變乎

後場眩かり

▲第一節　當中出來ず先二十一圓九十錢と

▲第二節　當中出來ず先九十一錢と押したるも五錢を返して

▲第三節　當中出來ず先九十八錢の公定九十三錢

定期大豆

▲第四節　先二十二圓〇五錢より二錢さ弛み七錢引公定〇六錢

▲第五節　先〇九錢より十錢と乗値に〇六錢を值さし七錢引公定九錢

落付模樣

前日の不勢に小口賣物一巡と見做されしか今朝は再び新規の買物を呼び人氣漸く立會は中十三圓七十五錢と七十錢と騰上げ先十三圓七十五錢二錢と手堅く採合に引け

▲第二節　中田の賣に八十五錢と始めしも買方の乘り替に七十五錢と押付しが賣物薄に八十五錢を寄付き手堅く大引せり

	中限	先限
公定二節	一三・七三	一三・八三
寄付	一三・七五	一三・八四
高値	一三・八五	一三・七二
安値		
止め		

報入値段 中限五千七百石 先限三千二百石
取組高
出來高 一萬五千二百石

漸く順鞘

先限は人氣の廻り身に賣合せし丈に先限中先の鞘關係が無視されて今日迄下鞘を持續されつゝありしが買方一部の乘替えて現物の下鑑り本受け來かれて順鞘に復し來る點は多少の注意を拂ふべき要あり

後場

一節中限出來ず先十三圓七十三錢の寄止め

期米雜觀

如何に理窟を捏ね又たヤケ氣で賣り向っても大勢の力を割する事は出來なかつた▲相場が逆に來る毎に思ひ返へし濟めば再び逆鞘に出るとは無理な逆相場には必ず出來ると謂ふ位で付きの下の値引は他の所であらうがかうした時に愼みて行くべき處であるとは今の處では到底一鞘を打破する事は困難では其の均衡も隔たりは少しからう▲定期に接近し返つて買方有利に入るも云ふ形にて何に阪地との鞘が大百丁餘にまけに大する等は事更投退いて賣りに出る

京城正米市場

大豆

人氣益不勢にして今朝は更に下押して步調をなり龍山物西氷庫渠りの十三圓九十錢を發生し二十一圓二十錢地揚上等十九圓八十錢見の十九圓揚みを唱へて依然持合の姿なるも各地の安報と共に成行き賣に底意は軟調を帶びつゝあり

小麥

內地安に連れ次節摑みの狀態にて一部手合せありしも昨年後十七圓に接近し居る模樣なり京期麥は八圓〇七錢見に出來せりと足安への表に元來が品薄の折からか漸く此後に締付きたる模樣

內地正米安

內地正米は各地軟弱にして今朝は東京の三十錢安を始め大阪二十錢兵庫十四圓十錢安を移せり

大阪三品

○十八日前場寄付　倫敦綿標場相場三十三片の三米掲

限月	前場寄付	前場大引
五月限	三三、一〇	三三、二〇
六月限	三三、二〇	三三、二〇
七月限	三三、一〇	三三、二〇
八月限	三三、九〇	三三、九〇
九月限	三三、九〇	三三、九〇
十月限	三三、七〇	三三、八〇

限月	後場寄付	後場大引
五月限	三二、五〇	三二、九〇
六月限	三二、四〇	三二、八〇
七月限	三二、八〇	三二、九〇
八月限	三二、八〇	三二、八〇
九月限	三二、九〇	三二、九〇

各地期米

○十七日後場止め

地名	止め	地名	止め
東京	二七、九〇	大阪	二七、九六
兵庫	二七、六五	下關	二六、〇九
桑名	二七、五〇	名古屋	二七、一〇
熊本	二六、一七	金澤	二四、〇三

下關期米

	十八日前場 寄付	止め	十八日後場 寄付	止め
當限	………	………	………	………
中限	………	………	………	………
先限	二六、二一	二五、九八	二五、九六	………

兵庫期米

	十八日前場	十八日後場
寄付	二七、六六	二七、五八
止め	二七、六五	二七、五四

大阪期米

	十八日前場	十八日後場
當寄	二六、八八	二六、八一
止め	二六、八一	二六、八四
中寄	二七、二四	二七、三五
止め	二七、二一	二七、二〇
先寄	二七、九一	二七、八二
二節	八九	八六
三節	九二	八六
四節	八九	八六
五節	九〇	八九
六節	八六	………
七節	八六	………
八節	八二	………
九節	八六	………
止め	八六	………

東京期米

	十八日前場 先限	十八日後場 先限
寄付	二七、八一	二七、六六
二節	八二	六〇
三節	八一	六五
四節	七二	六九
五節	七〇	六六
六節	六〇	六六

大邱正米

五月末限二十一圓二十五錢六月中限二十一圓五十五錢同末限一圓八十錢七月中限二十二圓より一圓九十錢現物二十圓八十九錢大豆十二圓四十錢

二十錢安の

實良二十一圓三四十錢にて三千百叺の商內ありたり大豆も正米に連れ安値さ內地物安き爲め不引合に結局買物なく二十錢安の京釜線物十二圓六七十錢見にて百八十叺の商內ありたり（十八日）

釜山正米

內地期米軟勢なるに買物多く賣手氣乘せざるより安値なるにみし期米の軟調に大口商內持無の姿にて唯精米筋の小口のみ安値に買物ありて結局一三等神力二十一圓十錢

仁川正米

內地期米の引弛みに頭打さなりし當正米は政府の買上げ期待ある折柄手持者買急がずさ雖も元來が賣口惡しき際にて買人なく結局二十圓八十五錢處にて◎の渡米用其他當用口の商內行けれ〻のみにて人氣引立ず

南大門廻穀

天安籾一七九叺▲平澤白米二二叺▲西井里白米一五叺▲平康小豆五二叺▲黄州小豆五二叺▲　麥五〇叺

北島仲買店

仁川米豆取引所仲買人
電話長三一八番三六六番
本店電話一七三二番

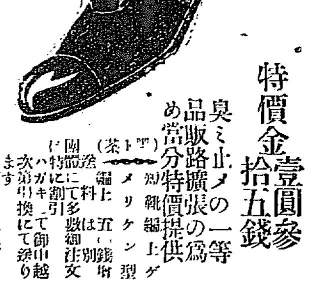
正 仲買店

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
電話長二八一・二八二・八三番

吉 吉金仲買店

仁川米豆取引所仲買人
電話長八三番八五番七六番

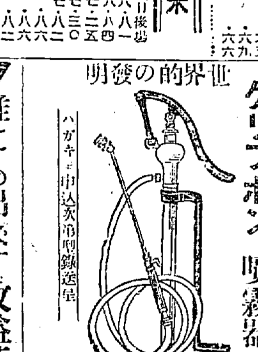
仁川 福 小林仲買店
四月二十五日より 大豆定期取引開始
新東・納會・新甲・建玉・證據金・手數料
每月十五日 十五日 壹百石 壹百円 四円
七月限より開始仕候



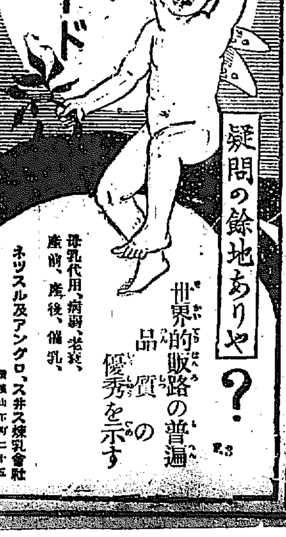
ゴム靴

特價金壹圓參拾五錢
臭ミ止メの一等品販路擴張の爲め當分特價提供
（茶）（黑）（上）ゲ 短靴編上ゲ メリケン型
御註文は五足以上送料不要 ハガキにて代引にて御注文次第御送り致します
神戶市大開通二丁目 三〇ノ一一七
長谷川ゴム商會

▼誰にも出來て收益莫大なる
安全確實 最新利殖法
▼十割內外の利益あり十圓の金は六年目に六萬圓となる新利殖法の公開
▼不景氣襲來
[illegible]
速決
東京麴町九段下 三光社

世界的の發明

スコツトラツセル氏の直接運動の理論を應用したる農業用
グリフホン噴霧器
ハガキで申込次第型錄送呈
東京下谷區中谷島町
宿谷製作所
電話下谷二八一一
前驛士富道海東 支店

大管絃樂。獨唱。ダンス其他
京城府內貧民救濟
慈善大演奏會
五月廿一日土曜日午後七時半
於會場 京城公會堂
主催 京城本町二丁目 山口樂器店
電話本局參五二番


ネッスルミルクフード
疑問の餘地ありや？
世界的販路の普遍
品質の優秀を示す
母乳代用、病弱、老衰、產前、產後、備乳、
ネツスル及アングロ、スヰス煉乳會社
横濱山下町二十五

妻あさ子豫て病氣の處養生不相叶十七日午前五時死去致候間此段計告仕候
追て葬儀は來る廿九日午後自宅にて佛式にて相營申候
京城府旭町二丁目
下田謙吉
父 下田騰七郎
親戚 二好和三郎

最上製品
男女 ゴム サック
不思議で愉快な
男子用珍具 女子用珍具
大阪市北區中江町 玉山堂

御旅行には必ず弊店の鞄を

●定價表進呈郵券二錢送要
內田靴鞄店

腦病良藥

レーベン
定價 壹圓 貳圓 五圓

曙 第一四九回

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

侮辱 (3)

先刻から二人の激した聲に驚いて、目を覺ましてゐた貞子は此頃不意に聲を上げて泣き出したので、お篠は吃驚して側へ寄つた。そして、優しく宥め賺すと同時に、私と額に觸つて見ると、熱がまた二三度も昇つたらしく思はれた。

『あれ奥さま、お嬢さまが又お熱が……。』お篠はさう言つて、絢子を呼び止めようとしたが、その聲は耳に入らぬらしく、彼女は辰衛に逐ひ立られるやうにして、戸の外へ出て了つた。

『お可哀さうにね、折角お母さまがお見舞に入らして下さいましたのに。』と、お篠はおろおろしながら、半ば辰衛に怨みらしく言つて『旦那さま、些とお嬢さまを……。』と、思ひ切つて辰衛を貞子の傍へ押遣るやうにして自分は廊下まで絢子を追つて出た。

絢子は外へ出は出たが、貞子の泣く聲に後髪を引かれるやうで、思ひ切つてそこを去るとが出來なかつた。そこへお篠が來て、彼女の袂を捺へた。

『奥さま、お腹も立ませうが、どうぞお嬢さまを……些つとでもお傍へ入らしてあけて下さいまし。後生でございますから……。』

『有難う、有難うよ。お前の親切は、よく解つてゐるのよ。』絢子は泪を拭ひながら『私もね、折角來たんだから、切めて一時間でもあの子の傍にゐてやりたいのだけれどね、今日は駄目よ。あの人も興奮してゐるし、私ももう口をきくのも厭やだから……。』

『さうでもございませうが、お嬢さまをお可哀さうだと思召したら……旦那さまも亦た、旦那さまぢやございませんか。』と、お篠は戸の中へ聞へるやうに、『外の場合と、場合が違ふぢやございませんか。』

『何を言つてる。』と、辰衛が又戸口へ顔を出した。

『い、わね。』と、お篠は聲を顫はして『旦那さま、奥さまにお悪いこころはないのでございます。それは皆な旦那さまのお僻でございます。』

『何だ……。』

『まあ、そんなにお怒り遊ばすものではございませんわ。よしんば又た、奥さまに暗いとがおありになつたにいたしましたところで、それは又た何時でも御責る折がございませう。今お嬢さまが、このお大病でゐらつしやいますのに、それでは餘りお可哀さうぢやございませんか。どうか奥さまをお嬢さまにお逢はしなすつて下さいまし。私のお願ひでございます。』

『可かんよ。』辰衛は言下に否定して『大體お前が悪いので。誰の許しを得て、絢に通知をしたんだ。』

『それは私は一存でいたしました。でも、外のことと違つて、そのくらゐのことは當然ぢやございませんか。若しまたお嬢さまに萬一のことでもございましたら、私が奥さまに恨まれます。』

『可いぢやないか。誰もそれをお前の責任にしようと言やしないのだから。』

『でも貴方、さうはまゐりません。それは旦那さまが、御無理と云ふものでございます。』

『左に右、絢は貞子の母ではないんだからね、お前もその積りで……。』

『ではあの、奈何してもお逢はせ申すことは出來ないのでございますか。』

『少くとも俺がこゝにゐる間は……俺はあれの顔を見るのも、不快だ。』

『もう可いわ、私歸りますから……。』絢子はお篠に『では貞子のことをお願ひしますよ。折があつたら、又來ますからね。私もあの人に逢つて、此上彼此口をきゝたくありませんから……。』

『ではあの、旦那さまも然う長くはお出にもなりますまいから……。』

『乳母や……。』と云ふ貞子の聲が聞こえた。

絢子は胸を搔挘られるやうな思ひで、暫くそこを立かねてゐた。

みのや京染店へ…(電一四六二) 染物の御注文は！櫻井町

京染な 京城本町三ノ六八 京らき屋京染店 地方は注文の栞進呈

京染 總督府御用達 京城北米倉町七〇番地 澤 悉皆部 取次電話一八九四

専門 金銀細工商 京城明治町二ノ六八 荒木貴寶堂

印入袢天 染物専門 若宮染工場 京城南大門通一丁目(丁子屋前) 京城魚市場隣 電話一八五七番

川柳 剣花坊選

天　姑　京城本町　沈滯子

三日經つて姑六つかしい

評、姑と嫁との間を悲劇といはうか喜劇といはうかとも角我國中世以來の家庭に起る葛藤の大原因はこの衝突から起つて來る昔の社會詩人(俳少の)とこれを題目として歌つてゐる、が今日の時代に在ては、新舊思想の相違といふやうな念の入つたものがあるので、この二者の交渉もなか〳〵一ト通りや二タ通りでは無いそれ丈に川柳にしたならば昔の嫁姑川柳以上の面白い、しかも内容のあるものが出來なければならないがさて言ふは易く爲すは難しなか〳〵それは出來難いものだ、殊に今回の募集時など、誰も心得て居らることだらう、集つた句は大變集まつたが、ヤハリ昔から言ひ古した様なもの、新しいアイロンにかけただけでどうも三才に抜くやうな句か無かつた、この句に推かの新味な收穫したに留まる。

讀者とり

▲私は只今京城商業學校に在學致し居る者ですが家庭貧困にして學資思ふにまかせずまことに困難致して居ります午後四時以前午後十時頃まで從事すべき適當の業務がありますまいか學校の數間にてもよろしく若し事務員にてもよろしく御世話なし御願付がございましたら本欄まで(アーエス生)

▲主人の使にて本町から黄金町への歸り途にてオパール入り十八金の指わを遺失しましたのですがもしお拾ひのお方は何卒御住所お知らせ下さいませお願ひ申します(心配女)

▲十日の讀者欄に出子云々の記事がありましたが何卒其の住所姓名御知らせ下さい(旭町一の一二六)

▲妾は一月ほど前に内地から來た者でございますが小人數の所で行儀裁縫など教へて下さる所はございませんか御存じの方は本欄まで(十五歳の女)

▲京城のキネマ界は實に不振だ低級な連續劇などはいゝ加減にやめたらどうだらうもう少し高級な映畫を上場して欲しいもんだ(エル生)

▲私は列車ボーイに志願致したう御座いますが何驛何係にて取扱ひますか御知らせを願ひます(御願生)

▲諜報秘密課へ御採用になれば何割ります(係から)

▲頭指五十年記念のエハガキ御所持のお方は譲つて頂けませんかありますれば御譲り下さいませ二割ですよ御所持の御方は[illegible](明橋里[illegible]生)

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

▲有効の活動(五月號) サンテル氏外の結末論納治五郎思想の選擧内三郎奮闘法の研究村上邦夫其他(三十錢東京小石川區大塚坂下町柔道會本部)

▲水産界(四六四) 冷藏に據る鮮肉の組織變化鶴田短信海外出漁者に就て主張釣史片々鶏老人其他(三十錢東京赤坂溜池町大日本水産界)

▲日本農業雜誌(九月號) 重要穀菌研究農學博士如何にして米稻の多收穫を策するか酉技手育雛の要訣宇井穆篤士其他(三十錢東京澁谷町中澁谷共社)

▲刀の研究(五月號) 五十錢東京下谷區茅町二南人社

▲俺は歸る(田中啼太郎氏著) 我れ等を救ふの外論一として出版されしもの著者が宗教的體驗により描き出されし人生の有りの儘の事實を三治に托しお八重に托しお袋に托して寫し出せしもの無實の罪で未決の獄に三治はブラッと縊れてゐたそして柱に爪痕深くオレンカエルと只六字の書を遺して死んだ本篇はこの邊で終つてゐる情話か感想か物語か然らず著者の心奥の閃きであらねばならぬ(一圓九十錢東京銀座警醒社書房)

▲科學世界(五月號) 燃料問題を如何にすべきか川上生石油瓦斯分析法尾崎工學士海島の利用に就て太田順治其他(三十五錢東京芝櫻田備前町共他)

▲庭球年(創刊號) 二十錢東京本郷千駄木町共社

▲白楊(五月號) 十錢大阪西區本田川町川柳研究社

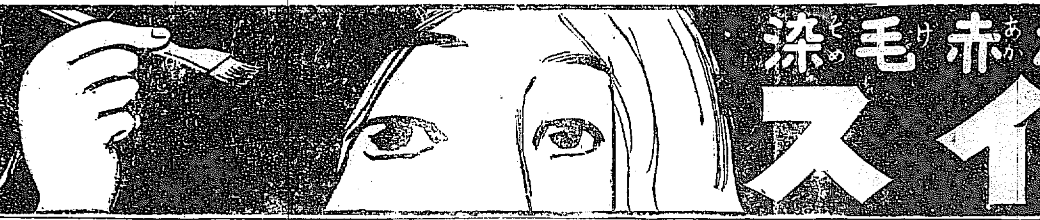
▲朝鮮土木建築協會々報(三六) 二十五錢京城長谷川町共會

▲報徳の友(五月號) 十五錢静岡縣小笠郡掛川町大日本報徳學友會

▲國碁虎之卷(九の五) 三十五錢東京麻布富士見町富之日本社

▲平民建築(二の五) 三十錢東京麹町區飯田町帝國工業教育會

▲簿記(二十三の五) 三十錢東京神田美土代町二大原簿記學校出版部



自然の黒髪の色艶に染まる

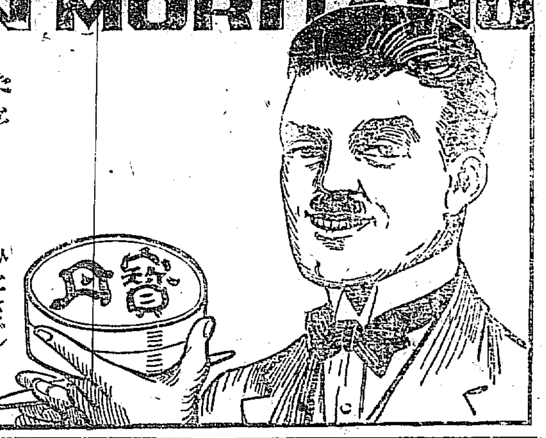
赤から毛染

ナイス

ナイスの五大特長
▲二十分で能く染る
▲永く保ち褪ず剝ず
▲衞枕に汚點つかず
▲却て毛の艶を増め
▲用方至極手輕なり

本舗 大阪 東京 丹平商會

MORITAHOTAN MORITAHOTAN MORITAHO



試しに一匙

キキメの即座に判る殺菌力の強烈な代表的懷中藥は

寶丹

家庭に、旅行に今が御常備時

藥効と殺菌力を完備せる模範的懷中藥は寶丹唯一つ

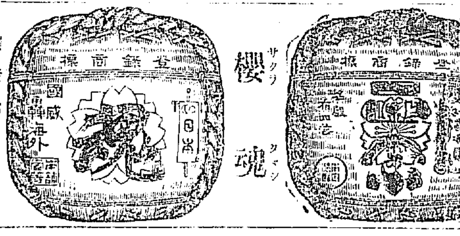
一時的流行の懷中藥と異り寶丹には治病上最も有効な數種の貴重藥品と強度の殺菌成分が配劑されて居りますから一匙服めば頭痛眩暈や氣鬱等を散じ爽快ならしむる上に偉大なる効果があります。又寶丹は是れから起り易い過飲過食が原因で胃腸を害したり、菌の作用で下痢腹痛を催した場合も彼の強度なる殺菌力と消化機能の障害を緩和する健胃整腸の藥効作用によつて重病を未然に防ぎ、又其他一般流行病を豫防する恐るべき偉効がありますから家庭に、旅行に、遠足に、片時も手離せぬ模範的懷中良藥であります。

主効
㊀氣付、消毒㊁中暑日射病㊂食傷、水傷㊃暑冷、吐瀉㊄不化不良㊅下痢、腹痛㊆船車酒の酔㊇頭痛、眩暈㊈惡疫豫防

定價(金廿錢、金卅錢、金五十錢、金壹圓、金貳圓)
△金五十錢以上に寶丹匙添附

本店 東京下谷區池之端仲町廿七番地 振替東京二九八五番
守田治兵衞
支店 大阪市東區平野町一ノ四 振替大阪五七七三九

(全國有名各藥店にあり)



櫻正宗

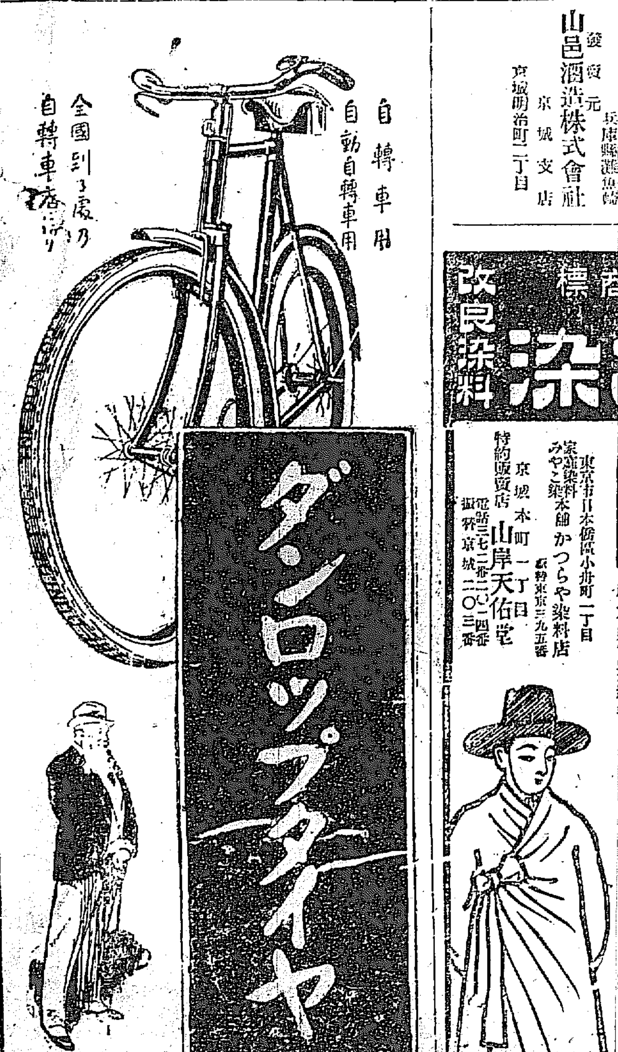
櫻魂

醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町一丁目

結核専門 古賀病院

最も安心出來る靴
ボックス 編上靴 一號金五圓也 二號金五圓五十錢 三號金六圓也 特別製金八圓五十錢
ボックス 短靴 一號金五圓也 二號金五圓五十錢 三號金六圓也 特別製金九圓也
ボックス深ゴム 一號金六圓也 二號金六圓五十錢 三號金七圓也 特別製金十圓五十錢
御注文の節は靴の種類ご足の寸法御通知あれば代金引換小包にて御送附申上候
料實費
東京本所三ノ橋際 松本高等靴製造所 電話本所二五〇九三 振替東京二五五八
定價表進呈 郵券二錢要

原料下落品質大勉强 直接提供



自轉車用 自動自轉車用

全國到る處の自轉車店にあり

ダンロップタイヤ

家庭用 登録商標 みやこ染 改良染料

◎家庭で染物が自由に出來る

みやこ染はどんな素人にも容易に糸、反物類を染らるゝ樣專門技師苦心の結果發明せし唯一の家庭染料にして絞り染に用ひて最も具合宜し

種類 紺、黒、赤、桃色、牡丹、黄、淺黄、萌黄其他十數色

小瓶(半反染) 大瓶(一反染) 斤入(十反染) の三種あり

絞り染下繪用 青花 一枚二十錢 染料二錢

右何れも 賣捌は到る處の染店荒物店にあり 新聞名記入の上御申越の方へ染色見本進呈

東京市日本橋區小舟町一丁目 家庭染料 みやこ染本舖 かつらや染料店 振替東京三九五番
京城本町一丁目 特約販賣店 山岸天佑堂 電話三七二番 二〇一四番 振替京城二二〇三番

どなたにもてがるにそまる

赤玉ポートワイン

主婦として

いづかたの御理想も結局一致あそばす點は晴やかに明るき御家庭の創造！すなはち幸福さ健康なる御家庭の建設！その御家庭の食卓の中心飲料としては　すなはち此美味滋養葡萄酒！

類似品多し赤玉と御指定なさいよ

161

汽車 [illegible]